

日本医書出版協会 60年史

— ゆるぎない会員社の絆 —



一般社団法人

日本医書出版協会

日本医書出版協会 60年史

—— ゆるぎない会員社の絆 ——



一般社団法人

日本医書出版協会

ご挨拶



一般社団法人 日本医書出版協会
代表理事 金原 俊

日本医書出版協会は2021年3月18日に創立60周年を迎えました。この日を無事迎えることができたのも、これまで永年にわたり当協会ならびに当協会会員社を支えてくださった多くの方々のご助力のおかげと、厚く御礼を申し上げます。

当協会は医書を専門とする出版社19社により1961年に創立されました。創立の5、6年前より医書出版社どうしで毎月のように本郷界隈で会合を開いていたようです。彼らが共通して抱いていたのは「医書出版により医学・医療に貢献する」という思いであり、それが次々と友を引きよせました。ライバルとして競い合う一方で、同じ使命感によって結ばれた固い「絆」が根底にあり、やがて協会創立に結実します。それから60年を経た現在でも創立時の19社のうち17社が会員として在籍し、その後の加入を含めた28社が現在も固い「絆」で結ばれています。

今、世界は新型コロナウイルスという、これまで人類が経験したことが無いほどの脅威にさら

されています。初となる緊急事態宣言が出されてから1年余りが経過しましたが、未だに収束の目処はたっていないません。当協会の活動も大きく制限され、会員社間の「絆」も次第に薄れてしまうことが懸念されます。今こそ当協会の足跡を振り返って「絆」の大切さを再認識する時であり、会員社の未来にとってそれは欠かせないと考え、本書を発行することに致しました。

以上の趣旨から本書では、会員社が果たしてきた役割や会員社の交流について、特に詳細に記載しました。本書が会員社のみならず、会員社が関わる多くの方々との相互理解の一助となることを心より願っております。

60周年の節目を機に会員社一同、医書出版の推進にまい進する覚悟です。関係各位におかれましては引き続き当協会へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年7月

目次

ご挨拶	2
沿革	4
歴代の代表者	8
歴代の役員・委員長	10
委員会の変遷と歴代委員	16
委員会活動10年の軌跡	25
会員社の紹介	30
JMPA写真館	44
あとがき	64

注)・本書では敬称は省略させて頂きました。

・お名前の掲載は、所属会社社名またはお名前の五十音順です。

・写真キャプションの年号は撮影時のもので、必ずしも期と一致しておりません。

日本医書出版協会は2021年3月18日に創立60周年を迎えました。この60年史の「会員社の紹介」に記載されているように、各会員社の中には100年を超える歴史を有している会社もあります。そのような老舗会員社の中で、戦後の医学の目覚ましい進歩に伴って医学書出版社だけを会員とする協会創設の必要性が高まり、1961年に日本医書出版協会が、協会員19社(別表)にて設立されました(初代世話人代表 金原作輔(金原出版)以下、敬称略)。当時の主な協会活動は、毎月の定例会議、毎年親睦旅行でしたが、一方学術的な活動としては、特に関連が深かった日本医学会が4年ごとに開催していた日本医学会総会の学術講演集を製作するものでした。

※会員社名は当時のまま表記しています

株式会社 医学書院	東京都文京区本郷 6 - 20
医学中央雑誌社	東京都渋谷区恵比壽西 2 - 12
医歯薬出版 株式会社	東京都文京区駒込片町 32
金原出版 株式会社	東京都文京区湯島切通坂 21
協同医書出版社	東京都中央区湊町 2 - 3
株式会社 杏林書院	東京都文京区竜岡町 31
株式会社 金芳堂	京都市左京区下鴨上川原町 28
克誠堂出版 株式会社	東京都文京区金助町 72
株式会社 診断と治療社	東京都千代田区丸ノ内ビル 7階
中央医書出版社	浦和市常盤町 9 - 85
株式会社 中外医学社	東京都中央区銀座東 2 - 11
株式会社 永井書店	大阪府福島区上福島中 1 - 79
株式会社 中山書店	東京都千代田区神田神保町 2 - 24
株式会社 南江堂	東京都文京区春木町 3 - 23
株式会社 南山堂	東京都文京区竜岡町 36
日本医事新報社	東京都中央区銀座東 2 - 11
日本臨床社	東京都中央区日本橋室町 3 - 2
株式会社 文光堂	東京都文京区本富士町 2
株式会社 鳳鳴堂	東京都文京区新花町 3

出典 『医書新刊月報』 Vol.1 No.1 1962年1月1日発行

また、この頃「医学書総目録」を発行していた全国医書同業会(以下、同業会)では、出版社・取次会社・書店で構成される組織である同業会で総目録を作るのは本来の事業

ではないという議論がなされておりました。ちょうどこの時に設立された出版社の集まりである当協会で目録発行を担当してもらいたいという機運となり、1962年からは当協会にて「医学書総目録」を刊行することになりました(現在も毎年刊行中)。

その後、1964年から2代目小立正彦(南江堂)、1967年から3代目浅井忠晴(文光堂)、1969年から4代目鈴木公雄(南山堂)、1971年から5代目藤実広由(診断と治療社)、1973年から6代目今田喬士(医歯薬出版)が世話人代表を務めています。

今田喬士が世話人代表であった1975年4月に開催された第19回日本医学会総会(京都)にて、当協会として初めて展示会を開催しました(展示担当書店は丸善)。

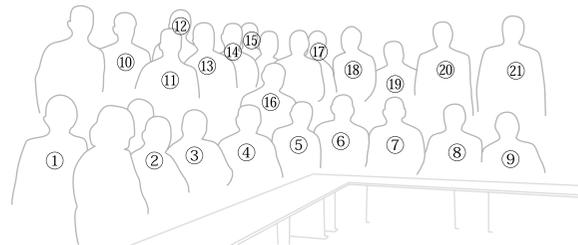
同年11月からは、日本医書目録刊行会と名称を変更して、今田喬士が理事長として会を運営し、木下英一(協同医書出版)を委員長とする企画委員会が設置されました。この企画委員会は、現在の委員会活動であるPRも販売も著作権もすべてこなしていた委員会でした。会の名称変更に関しては、先の当協会50年史座談会でも触れられているように、当時大きくなっていった労働問題により、協会が経営者の団体であるときみなされないように、目録を刊行する目的を前面に押し出す名称に変更する必要があったようです。

1976年5月には著作権委員会が設置され、同年11月に今井彰(克誠堂出版)が理事長に就任し、著作権委員会委員長に青木三千雄(中外医学社)が就任しました。青木委員長のもと、1978年には早くも「著作権の知識」の初版が作られ、現在まで改訂版が脈々と続いています。

1979年から長谷川 泉(医学書院)、1981年から青木三千雄(中外医学社)が理事長を務め、1983年の医学会総会では、開催地大阪の会員社である永井忠雄(永井書店)が医学会総会担当理事を務めました。



1972年(昭和47年)12月 日本医書出版協会忘年会(診断と治療社様ご提供)



- ① 今田喬士(医歯薬出版) ② 浅井忠晴(文光堂) ③ 金原一郎(医学書院)
 ④ 今田見信(医歯薬出版) ⑤ 小立正彦(南江堂) ⑥ 藤実広由(診断と治療社)
 ⑦ 木下英一(協同医書出版社) ⑧ 武藤乾生(中央医書出版社) ⑨ 小立 滋(南江堂)
 ⑩ 今井 彰(克誠堂出版) ⑪ 青木三千雄(中外医学社) ⑫ 内山良一(金原出版)
 ⑬ 浅井宏祐(文光堂) ⑭ 金原秀雄(金原出版) ⑮ 小室三郎(金原出版)
 ⑯ 金原 元(医学書院) ⑰ 鈴木公雄(南山堂) ⑱ 太田洋司(杏林書院)
 ⑲ 永井幸一郎(鳳鳴堂書店) ⑳ 海老島 孟(南江堂) ㉑ 椿 孝雄(医学書院)

この頃には、青木三千雄理事長のもと、専務理事(今田喬士・医歯薬出版)、販売委員会(浅井宏祐・文光堂)、PR委員会(中嶋上・医学書院)、著作・出版権委員会(吉川元章・金原出版)、総目録委員会(三浦裕士・医歯薬出版)、医学会総会担当理事(永井忠雄・永井書店)、会計担当理事(木村道之助・南山堂)と委員会活動は充実してきました。

1983年からは小立武彦(南江堂)が理事長を務め、この頃日本医書目録刊行会からもとの日本医書出版協会へ名称を戻しました。1987年4月の第22回日本医学会総会では池袋サンシャインシティにて医学書展示販売会が実施されました。当協会販売委員会とPR委員会が協力し、医学書専門店連合に販売を委託する体制で運営されました(医学会総会担当は今井彰(克誠堂出版))。

またこの時、残念ながら小立理事長が前年より体調を崩しており、急遽三浦裕士(医歯薬出版)専務理事が代行でテーブルカットを行いました。

1987年8月からは三浦裕士が理事長に就任し、1期だけではありましたがこの時早くも電子化特別委員会(宮内春雄(南江堂)委員長)も作られています。医学会総会展示準備委員会も発足し(柴田勝祐(金芳堂)委員長)、1991年4月の第23回日本医学会総会(京都国際会議場)にて無事展示運営がなされました。また、1990年には広告委員会がPR委員会から独立することとなりました(篠原義邦(篠原出版)委員長)。1995年の第24回日本医学会総会(名古屋国際会議場)では、医学会総会展示委員長 藤実彰一(診断と治療社)のもと、三浦理事長時代2度目の医学会総会も展示運営を無事果たすことができました。

1995年8月からは浅井宏祐(文光堂)が理事長となり、理事は委員会委員長を兼務することになり、無任所理事が廃止されました。1999年4月には第25回日本医学会総会が高久史磨会頭にて東京国際フォーラムで開催さ

れ、初めて一般向け医学書の展示販売をビッグサイトにて行いました(本郷允彦(南江堂)医学会総会展示委員長)。

1999年8月からは本郷允彦が理事長に就任し、2003年4月に開催された第26回日本医学会総会(福岡国際会議場)では、医学書展示は隣接会場にて、一般医学書展示はダイエードーム球場(現在の福岡PayPayドーム)にて実施されました(小川謙作(医学書院)医学会総会展示委員長)。

2005年8月からは金原 優(医学書院)が理事長に就任し、これからの電子化の時代を反映して電子出版委員会が発足しました(金原 優理事長が委員長兼務)。2007年4月には第27回日本医学会総会(大阪国際会議場)が開催され、梅澤俊彦(日本医事新報社)医学会総会展示委員長のもと無事展示運営を務めました。2008年からは、先述したように当協会黎明期から関係性の深い同業会の事務局を委託されました(2016年まで)。2009年には、PR委員会(青木 滋(中外医学社)委員長)・販売委員会(岩井 壽夫(へるす出版)委員長)の共同作業により、「医学・看護学雑誌総目録」が初めて刊行されました。2015年からは非会員社の雑誌情報も掲載可能となり、雑誌年間購読の顧客獲得ツールとして現在まで好評を得ています。

また、当協会にとって近年の大きな出来事として、公益法人改革の中で、2009年11月2日に一般社団法人日本医学出版協会に生まれ変わったことが挙げられます(法人格取得に伴い、理事長は代表理事と変更され、金原 優が初代表理事に就任)。それまでの任意団体では、例えば銀行口座一つ開設するにも理事長個人名で開設しなければならぬなど協会活動に影響が出ていましたが、法人化することによって、外部に出す公式文書にも社会的な信用が増すなど協会活動全体にとって大きな進歩となりました。さらに2010年には来る当協会50周年に

向けて、特別委員会も発足しました(浅原実郎(メジカルビュー社)委員長)。

2011年3月11日には東日本大震災が起こり、東北地方を中心として甚大な被害が発生しました。当日は当協会の理事会と例会が開かれており、地震発生時刻には、創立50周年祝賀会の準備打ち合わせなどにより例会終了後も理事会開催中で、役員・事務局員がともに東京ドームホテルの5階会議室で被災しました。窓から見えた東京ドームの屋根が大きく波打った光景を今でも鮮明に記憶しています。その年に開かれる予定であった第28回日本医学会総会は、会場での講演会・博覧会は中止となりました。当協会においても、浅原委員長を中心として準備をしていた50周年の祝賀会は延期となりましたが、かねてから準備をしていた当協会50年史は同年3月に無事発行されました(50年史編纂委員会 太田 博(杏林書院)委員長)。また、地震の揺れで大きな被害に見舞われた当協会事務局は、耐震面などを考慮した結果、同年7月に現在の所在地へ移転となりました。

同年8月から小立鉦彦(南江堂)が代表理事に就任し、11月には、延期されていた当協会50周年記念祝賀会が帝国ホテルにて盛大に開かれました。また、2012年以降は、総務委員会(大畑秀穂(医歯薬出版)委員長)を中心として一般社団法人格取得に伴う会計基準の構築や、事務局業務効率化推進など一層の協会組織強化が図られました。一方、著作・出版権委員会(渡辺嘉之(総合医学社)委員長)により、2013年に違法な自炊への警告パンフレット・ポスターの作成、2015年には出版権設定型出版契約書のひな型が作成される(金原 優委員長)など、著作権への協会一丸となつての具体的なアプローチも多くなりました。同年4月には、第29回日本医学会総会(京都)が開催され、医学会総会展示委員会(鈴木幹太(南山堂)委員長)による日本医学専門店連合会への販売支援が行われ

日本医書目録刊行会

日本医書出版協会

世話人代表(理事長)

世話人代表



長谷川 泉
医学書院

第6期

1980年9月～1981年8月



今井 彰
克誠堂出版

第5期

1979年9月～1980年8月



今田 喬士
医歯薬出版

第4期

1978年9月～1979年8月

第3期

1977年9月～1978年8月

第2期

1976年11月～1977年8月

第1期

1975年11月～1976年10月



藤実 広由
診断と治療社

1972年

1971年



鈴木 公雄
南山堂

1970年

1969年



浅井 忠晴
文光堂

1968年

1967年



小立 正彦
南江堂

1966年

1965年

1964年



金原作 輔
金原出版

1963年

1962年

1961年

歴代の代表者

敬称略

代表理事

理事長



金原 俊

医学書院



小立 鉦彦

南江堂



金原 優

医学書院



本郷 允彦

南江堂



浅井 宏祐

文光堂



三浦 裕士

医歯薬出版



小立 武彦

南江堂



青木 三千雄

中外医学社

第12期	第11期	第10期	第9期	第8期	第7期	第6期	第5期	第4期	第3期	第2期	第1期	第35期	第34期	第33期	第32期	第31期	第30期	第29期	第28期	第27期	第26期	第25期	第24期	第23期	第22期	第21期	第20期	第19期	第18期	第17期	第16期	第15期	第14期	第13期	第12期	第11期	第10期	第9期	第8期	第7期	
2020年8月	2019年8月	2018年8月	2017年8月	2016年8月	2015年8月	2014年8月	2013年8月	2012年8月	2011年8月	2010年8月	2009年11月	2009年8月	2008年8月	2007年8月	2006年8月	2005年8月	2004年8月	2003年8月	2002年8月	2001年8月	2000年8月	1999年8月	1998年8月	1997年8月	1996年8月	1995年8月	1994年8月	1993年8月	1992年8月	1991年8月	1990年8月	1989年8月	1988年8月	1987年8月	1986年10月	1985年8月	1984年8月	1983年12月	1982年9月	1981年9月	1980年8月
2021年7月	2020年7月	2019年7月	2018年7月	2017年7月	2016年7月	2015年7月	2014年7月	2013年7月	2012年7月	2011年7月	2010年7月	2009年7月	2008年7月	2007年7月	2006年7月	2005年7月	2004年7月	2003年7月	2002年7月	2001年7月	2000年7月	1999年7月	1998年7月	1997年7月	1996年7月	1995年7月	1994年7月	1993年7月	1992年7月	1991年7月	1990年7月	1989年7月	1988年7月	1987年7月	1986年7月	1985年7月	1984年7月	1983年7月	1982年8月	1981年8月	1980年8月

歴代の役員・委員長

・敬称略
 ・所属会社名は、就任時のものとなります
 ・世話人、理事、監事の表記は社名の五十音順になります
 ・顧問は五十音順になります

日本医書目録刊行会

第1期 1975年9月～1976年8月

世話人代表 今田喬士(医歯薬出版)
 監査 木下英一(協同医学出版社)

第2期 1976年9月～1977年8月

第3期 1977年9月～1978年8月

第4期 1978年9月～1979年8月

世話人代表 今井 彰(克誠堂出版)
 企画委員会委員長 青木三千雄(中外医学社)

第5期 1979年9月～1980年8月

第6期 1980年9月～1981年8月

世話人代表 長谷川 泉(医学書院)
 企画委員会委員長 青木三千雄(中外医学社)

第7期 1981年9月～1982年8月

世話人代表 青木三千雄(中外医学社)
 世話人 中嶋 上(医学書院、岩瀬 昭(医歯薬出版)、
 今井 彰(克誠堂出版)、永井忠雄(永井書店)、
 伊藤 隆(南江堂)、木村道之助(南山堂)、
 浅井宏祐(文光堂)

第8期 1982年9月～1983年7月

理事長(世話人代表) 青木三千雄(中外医学社)
 専務理事 今田喬士(医歯薬出版)
 理事 小立武彦(南江堂)、長谷川泉(医学書院)、
 今井 彰(克誠堂出版)
 幹事(総目録) 三浦裕士(医歯薬出版)
 幹事(広告・PR) 中嶋 上(医学書院)
 幹事(販売) 浅井宏祐(文光堂)
 幹事(著作・出版権) 吉川元章(金原出版)
 幹事(会計) 木村道之助(南山堂)
 幹事(医学会総会) 永井忠雄(永井書店)

※幹事は現在の委員長のこと

第9期 1983年8月～12月

理事長 小立武彦(南江堂)
 専務理事 今田喬士(医歯薬出版)
 理事 長谷川泉(医学書院)、今井 彰(克誠堂出版)、
 青木三千雄(中外医学社)

幹事(総目録) 三浦裕士(医歯薬出版)
 幹事(広告・PR) 中嶋 上(医学書院)
 幹事(販売) 浅井宏祐(文光堂)
 幹事(著作・出版権) 吉川元章(金原出版)
 幹事(会計) 木村道之助(南山堂)
 幹事(医学会総会) 永井忠雄(永井書店)
 監事 今田喬士(医歯薬出版)

日本医書出版協会

第9期 1983年12月～1984年7月

理事長 小立武彦(南江堂)
 理事 長谷川 泉(医学書院)、金原秀雄(金原出版)、
 青木三千雄(中外医学社)、鈴木公雄(南山堂)
 今井 彰(克誠堂出版)
 理事(総務) 藤実広由(診断と治療社)
 理事(著作・出版権) 浅井宏祐(文光堂)
 理事(販売) 中嶋 上(医学書院)
 委員長(広告) 中嶋 上(医学書院)
 委員長(PR) 中嶋 上(医学書院)
 委員長(総目録) 三浦裕士(医歯薬出版)
 監事 今田喬士(医歯薬出版)

第10期 1984年8月～1985年7月

理事長 小立武彦(南江堂)
 理事 長谷川 泉(医学書院)、金原秀雄(金原出版)、
 青木三千雄(中外医学社)、鈴木公雄(南山堂)、
 今井 彰(克誠堂出版)
 理事(総務) 藤実広由(診断と治療社)
 理事(著作・出版権) 浅井宏祐(文光堂)
 理事(販売) 中嶋 上(医学書院)
 委員長(広告) 中嶋 上(医学書院)
 委員長(PR) 中嶋 上(医学書院)
 委員長(目録) 三浦裕士(医歯薬出版)
 監事 今田喬士(医歯薬出版)

第11期

1985年8月～1986年7月

理事 長

小立武彦(南江堂)

理事 事 椿 孝雄(医学書院、金原秀雄(金原出版)、

今井 彰(克誠堂出版、藤実広由(診断と治療社)、

青木三千雄(中外医学社)

理事(総務)

三浦裕士(医歯薬出版)

理事(販売)

浅井宏祐(文光堂)

委員長(著作出版権)

吉川元章(金原出版)

委員長(広告)

中嶋 上(医学書院)

委員長(P・R・自録)

中嶋 上(医学書院)

監 事 鈴木公雄(南山堂)

常任理事(著作出版権) 吉川元章(金原出版)

常任理事(広告) 中嶋 上(医学書院)

常任理事(P・R) 中嶋 上(医学書院)

常任理事(販売) 浅井宏祐(文光堂)

理 事 柴田勝祐(金芳堂、今井 彰(克誠堂出版)、

青木三千雄(中外医学社)、宮内春雄(南江堂)、

武石政衛(日本医事新報社)

監 事 藤実広由(診断と治療社)

顧 問 今田喬士、金原四郎、小立正彦、椿 孝雄、

長谷川 泉

第12期

1986年8月～1987年7月

理事 長

小立武彦(南江堂)

専務理事(総務)

三浦裕士(医歯薬出版)

理 事 事

今井 彰(克誠堂出版、篠原義邦(篠原出版)、

藤実広由(診断と治療社)、青木三千雄(中外医学社)、

武石政衛(日本医事新報社)

理事(著作出版権)

吉川元章(金原出版)

理事(広告)

中嶋 上(医学書院)

理事(P・R・自録)

中嶋 上(医学書院)

理事(販売)

浅井宏祐(文光堂)

監 事

鈴木公雄(南山堂)

顧 問

今田喬士、金原四郎、小立正彦、長谷川 泉

第15期

1989年8月～1990年7月

理事 長

三浦裕士(医歯薬出版)

理 事 事

金原秀雄(金原出版)、柴田勝祐(金芳堂)、

今井 彰(克誠堂出版)、宮内春雄(南江堂)、

武石政衛(日本医事新報社)

理事(総務)

篠原義邦(篠原出版)

理事(著作出版権)

青木三千雄(中外医学社)

理事(広告)

中嶋 上(医学書院)

理事(P・R)

中嶋 上(医学書院)

理事(販売)

浅井宏祐(文光堂)

監 事

藤実広由(診断と治療社)

顧 問

今田喬士、金原四郎、小立正彦、椿 孝雄、

長谷川 泉

第13期

1987年8月～1988年7月

理事 長

三浦裕士(医歯薬出版)

常任理事(総務)

今井 彰(克誠堂出版)

常任理事(著作出版権)

吉川元章(金原出版)

常任理事(広告)

中嶋 上(医学書院)

常任理事(P・R)

中嶋 上(医学書院)

常任理事(販売)

浅井宏祐(文光堂)

理 事 事

篠原義邦(篠原出版)、藤実広由(診断と治療社)、

青木三千雄(中外医学社)、武石政衛(日本医事新報社)

監 事

鈴木公雄(南山堂)

顧 問

今田喬士、金原四郎、小立正彦、椿 孝雄、

長谷川 泉

第16期

1990年8月～1991年7月

理事 長

三浦裕士(医歯薬出版)

理 事 事

金原秀雄(金原出版)、藤実彰一(診断と治療社)、

武石政衛(日本医事新報社)

理事(総務)

宮内春雄(南江堂)

理事(著作出版権)

青木三千雄(中外医学社)

理事(広告)

篠原義邦(篠原出版)

理事(P・R)

中嶋 上(医学書院)

理事(販売)

浅井宏祐(文光堂)

理事(医学会総会)

柴田勝祐(金芳堂)

監 事

今井 彰(克誠堂出版)

顧 問

今田喬士、金原四郎、小立正彦、椿 孝雄、

長谷川 泉

第14期

1988年8月～1989年7月

理事 長

三浦裕士(医歯薬出版)

常任理事(総務)

篠原義邦(篠原出版)

第17期

1991年8月～1992年7月

第18期

1992年8月～1993年7月

理事 長

三浦裕士(医歯薬出版)

副理事 長

小立 淳(南江堂)

理事(総務)

小立 淳(南江堂)

理事(著作・出版権)

青木三千雄(中外医学社)

理事(広告)

篠原義邦(篠原出版)

理事(P.R)

柴田勝祐(金芳堂)

理事(販売)

金原 優(医学書院)

理事(医学会総会)

藤実彰一(診断と治療社)

理事 事

浅井宏祐(文光堂)

監 事

金原秀雄(金原出版)

顧 問

今井 彰、今田喬士、金原四郎、小立正彦、
鈴木公雄、椿 孝雄、長谷川 泉、藤実広由

監 事

小室三郎(金原出版)

顧 問

青木三千雄、今井 彰、今田喬士、金原秀雄、
小立 淳、鈴木公雄、椿 孝雄、長谷川 泉、
藤実広由、三浦裕士**第23期**

1997年8月～1998年7月

第24期

1998年8月～1999年7月

理 事 長

浅井宏祐(文光堂)

副理事 長

金原 優(医学書院)

理事(総務)

西川 統(医学書院)

理事(著作・出版権)

秦 幸大(医歯薬出版)

理事(広告)

長谷川恒夫(へるす出版)

理事(P.R)

柴田勝祐(金芳堂)

理事(販売)

藤実彰一(診断と治療社)

理事(電子カタログ)

金原 優(医学書院)

理事(医学会総会)

本郷允彦(南江堂)

監 事

小室三郎(金原出版)

顧 問

青木三千雄、今井 彰、今田喬士、椿 孝雄、
長谷川 泉、藤実広由、三浦裕士**第19期**

1993年8月～1994年7月

第20期

1994年8月～1995年7月

理 事 長

三浦裕士(医歯薬出版)

副理事 長

浅井宏祐(文光堂)

理事(総務)

小立 淳(南江堂)

理事(著作・出版権)

青木三千雄(中外医学社)

理事(広告)

長谷川恒夫(へるす出版)

理事(P.R)

柴田勝祐(金芳堂)

理事(販売)

金原 優(医学書院)

理事(医学会総会)

藤実彰一(診断と治療社)

理 事 事

大木 功(日本医事新報社)

監 事

金原秀雄(金原出版)

顧 問

今井 彰、今田喬士、鈴木公雄、椿 孝雄、
長谷川 泉、藤実広由**第25期**

1999年8月～2000年7月

理 事 長

本郷允彦(南江堂)

副理事 長

金原 優(医学書院)

理事(総務)

中尾俊治(メジカルビュー社)

理事(著作・出版権)

秦 幸大(医歯薬出版)

理事(広告)

長谷川恒夫(へるす出版)

理事(P.R)

柴田勝祐(金芳堂)

理事(販売)

藤実彰一(診断と治療社)

理事(医学会総会)

金原 優(医学書院)

顧 問

小室三郎(金原出版)、浅井宏祐(文光堂)、
青木三千雄、今井 彰、椿 孝雄、長谷川 泉、
藤実広由**第21期**

1995年8月～1996年7月

第22期

1996年8月～1997年7月

理 事 長

浅井宏祐(文光堂)

副理事 長

金原 優(医学書院)

理事(総務)

西川 統(医学書院)

理事(著作・出版権)

秦 幸大(医歯薬出版)

理事(広告)

長谷川恒夫(へるす出版)

理事(P.R)

柴田勝祐(金芳堂)

理事(販売)

藤実彰一(診断と治療社)

理事(電子カタログ)

金原 優(医学書院)

理事(医学会総会)

本郷允彦(南江堂)

第26期

2000年8月～2001年7月

理 事 長

本郷允彦(南江堂)

副理事 長

金原 優(医学書院)

理事(総務)

中尾俊治(メジカルビュー社)

理事(著作・出版権)

秦 幸大(医歯薬出版)

理事(広告)

長谷川恒夫(へるす出版)

理事(P.R)

柴田勝祐(金芳堂)

理事(販売)

藤実彰一(診断と治療社)

理事(医学会総会) 小林謙作(医学書院)
監事 小室三郎(金原出版)、浅井宏祐(文光堂)
顧問 青木三千雄、今井彰、椿孝雄、長谷川泉
藤実広由

第27期

2001年8月～2002年7月

理事 長 本郷允彦(南江堂)
副理事長 金原 優(医学書院)
理事(総務) 中尾俊治(メジカルビュー社)
理事(著作・出版権) 秦 幸大(医歯薬出版)
理事(広告) 長谷川恒夫(へるす出版)
理事(P.R) 柴田勝祐(金芳堂)
理事(販売) 藤実彰一(診断と治療社)
理事(医学会総会) 小林謙作(医学書院)
監事 川井弘光(金原出版)、浅井宏祐(文光堂)
顧問 青木三千雄、今井彰、椿孝雄、長谷川泉
藤実広由

第28期

2002年8月～2003年7月

理事 長 本郷允彦(南江堂)
副理事長 金原 優(医学書院)
理事(総務) 中尾俊治(メジカルビュー社)
理事(著作・出版権) 秦 幸大(医歯薬出版)
理事(広告) 長谷川恒夫(へるす出版)
理事(P.R) 柴田勝祐(金芳堂)
理事(販売) 藤実彰一(診断と治療社)
理事(医学会総会) 小林謙作(医学書院)
監事 川井弘光(金原出版)、浅井宏祐(文光堂)
顧問 青木三千雄、椿孝雄、長谷川泉、藤実広由

第29期

2003年8月～2004年7月

第30期

2004年8月～2005年7月

理事 長 本郷允彦(南江堂)
副理事長 金原 優(医学書院)
理事(総務) 中尾俊治(メジカルビュー社)
理事(著作・出版権) 平田 直(中山書店)
理事(広告) 今井 良(克誠堂出版)
理事(P.R) 柴田勝祐(金芳堂)
理事(販売) 藤実彰一(診断と治療社)
理事(医学会総会) 梅澤俊彦(日本医事新報社)
監事 川井弘光(金原出版)、長谷川恒夫(へるす出版)
顧問 青木三千雄、浅井宏祐、椿孝雄、藤実広由

第31期

2005年8月～2006年7月

第32期

2006年8月～2007年7月

理事 長 金原 優(医学書院)
副理事長 本郷允彦(南江堂)
理事(総務) 川井弘光(金原出版)
理事(著作・出版権) 平田 直(中山書店)
理事(広告) 今井 良(克誠堂出版)
理事(P.R) 青木 滋(中外医学社)
理事(販売) 岩井壽夫(へるす出版)
理事(電子ジャーナル) 金原 優(医学書院)
理事(医学会総会) 梅澤俊彦(日本医事新報社)
監事 柴田勝祐(金芳堂)、中尾俊治(メジカルビュー社)
顧問 青木三千雄、浅井宏祐、椿孝雄、藤実広由

第33期

2007年8月～2008年7月

第34期

2008年8月～2009年7月

理事 長 金原 優(医学書院)
副理事長 川井弘光(金原出版)
理事(総務) 川井弘光(金原出版)
理事(著作・出版権) 平田 直(中山書店)
理事(広告) 今井 良(克誠堂出版)
理事(P.R) 青木 滋(中外医学社)
理事(販売) 岩井壽夫(へるす出版)
理事(電子ジャーナル) 金原 優(医学書院)
理事(医学会総会) 小立鉦彦(南江堂)
監事 大畑秀穂(医歯薬出版)、柴田勝祐(金芳堂)
顧問 青木三千雄、浅井宏祐、藤実広由、本郷允彦

第35期

2009年8月～10月

理事 長 金原 優(医学書院)
副理事長 大畑秀穂(医歯薬出版)
理事(総務) 浅原実郎(メジカルビュー社)
理事(著作・出版権) 平田 直(中山書店)
理事(広告) 今井 良(克誠堂出版)
理事(P.R) 青木 滋(中外医学社)
理事(販売) 岩井壽夫(へるす出版)
理事(電子出版) 金原 優(医学書院)
理事(医学会総会) 小立鉦彦(南江堂)
監事 川井弘光(金原出版)、太田 博(杏林書院)
顧問 青木三千雄、浅井宏祐、藤実広由、本郷允彦

一般社団法人 日本医書出版協会

第1期 2009年11月～2010年7月

第2期 2010年8月～2011年7月

代表理事 金原 優 (医学書院)

副代表理事 大畑秀穂 (医歯薬出版)

理事(総務) 浅原実郎 (メジカルビュー社)

理事(著作・出版権) 平田 直 (中山書店)

理事(広告) 今井 良 (克誠堂出版)

理事(PR) 青木 滋 (中外医学社)

理事(販売) 岩井壽夫 (へるす出版)

理事(電子出版) 金原 優 (医学書院)

理事(医学会総会) 小立鉦彦 (南江堂)

理事(特別電子化) 金原 優 (医学書院)

理事(特別50周年) 浅原実郎 (メジカルビュー社)

監事 川井弘光 (金原出版)、太田 博 (杏林書院)

顧問 青木三千雄、浅井宏祐、藤実広由、本郷允彦

第3期 2011年8月～2012年7月

代表理事 小立鉦彦 (南江堂)

副代表理事 金原 優 (医学書院)

理事(総務) 大畑秀穂 (医歯薬出版)

理事(著作・出版権) 渡辺嘉之 (総合医学社)

理事(広告) 梅澤俊彦 (日本医事新報社)

理事(PR) 青木 滋 (中外医学社)

理事(販売) 岩井壽夫 (へるす出版)

理事(電子出版) 金原 優 (医学書院)

理事(医学会総会) 鈴木幹太 (南山堂)

理事(特別選任方法) 小立鉦彦 (南江堂)

監事 太田 博 (杏林書院)、浅原実郎 (メジカルビュー社)

顧問 青木三千雄、浅井宏祐、藤実広由、本郷允彦

第4期 2012年8月～2013年7月

代表理事 小立鉦彦 (南江堂)

副代表理事 金原 優 (医学書院)

理事(総務) 大畑秀穂 (医歯薬出版)

理事(著作・出版権) 渡辺嘉之 (総合医学社)

理事(広告) 梅澤俊彦 (日本医事新報社)

理事(PR) 青木 滋 (中外医学社)

理事(販売) 岩井壽夫 (へるす出版)

理事(電子出版) 金原 優 (医学書院)

第5期 2013年8月～2014年7月

代表理事 小立鉦彦 (南江堂)

副代表理事 金原 優 (医学書院)

理事(総務) 大畑秀穂 (医歯薬出版)

理事(著作・出版権) 渡辺嘉之 (総合医学社)

理事(広告) 梅澤俊彦 (日本医事新報社)

理事(PR) 青木 滋 (中外医学社)

理事(販売) 岩井壽夫 (へるす出版)

理事(電子出版) 金原 優 (医学書院)

理事(医学会総会) 鈴木幹太 (南山堂)

監事 太田 博 (杏林書院)、今井 良 (克誠堂出版)

顧問 青木三千雄、浅井宏祐、藤実広由、本郷允彦



第8期 役員 (2016年)

第6期

2014年8月～2015年7月

- 代表理事 小立鉦彦(南江堂)
 副代表理事 金原 優(医学書院)
 理事(総務) 大畑秀穂(医歯薬出版)
 理事(著作・出版権) 渡辺嘉之(総合医学社)
 理事(広告) 梅澤俊彦(日本医事新報社)
 理事(PR) 青木 滋(中外医学社)
 理事(販売) 蒲原一夫(東京医学社)
 理事(電子出版) 金原 優(医学書院)
 理事(医学会総会) 鈴木幹太(南山堂)
 監 事 太田 博(杏林書院)、今井 良(克誠堂出版)
 顧 問 青木三千雄、藤実広由、本郷允彦

第7期

2015年8月～2016年7月

- 第8期** 2016年8月～2017年7月
 代表理事 小立鉦彦(南江堂)
 副代表理事 大畑秀穂(医歯薬出版)
 理事(総務) 大畑秀穂(医歯薬出版)
 理事(著作・出版権) 金原 優(医学書院)
 理事(PR・広告) 梅澤俊彦(日本医事新報社)
 理事(販売) 蒲原一夫(東京医学社)
 監 事 鈴木幹太(南山堂)
 顧 問 青木 滋(中外医学社)、鳥羽清治メジカルビュー社
 青木三千雄、藤実広由、本郷允彦

第9期

2017年8月～2018年7月

- 代表理事 金原 優(医学書院)
 副代表理事 小立鉦彦(南江堂)
 理事(総務) 小立鉦彦(南江堂)
 理事(著作・出版権) 金原 優(医学書院)
 理事(PR) 青木 滋(中外医学社)
 理事(販売) 鈴木幹太(南山堂)
 理事(電子出版) 金原 優(医学書院)
 監 事 梅澤俊彦(日本医事新報社)
 顧 問 福村直樹(金原出版)、蒲原一夫(東京医学社)
 青木三千雄、藤実広由、本郷允彦

第10期

2018年8月～2019年7月

- 代表理事 金原 優(医学書院)
 副代表理事 小立鉦彦(南江堂)
 理事(総務) 小立鉦彦(南江堂)
 理事(著作・出版権) 金原 優(医学書院)

- 理事(PR) 青木 滋(中外医学社)
 理事(販売) 鈴木幹太(南山堂)
 理事(電子出版) 金原 優(医学書院)
 監 事 梅澤俊彦(日本医事新報社)
 顧 問 福村直樹(金原出版)、蒲原一夫(東京医学社)
 青木三千雄、本郷允彦

第11期

2019年8月～2020年7月

- 第12期** 2020年8月～2021年7月
 代表理事 金原 優(医学書院)
 副代表理事 青木 滋(中外医学社)
 理事(総務) 白石泰夫(医歯薬出版)
 理事(著作・出版権) 梅澤俊彦(日本医事新報社)
 理事(PR) 青木 滋(中外医学社)
 理事(販売) 鈴木幹太(南山堂)
 理事(電子出版) 小立健太(南江堂)
 監 事 金原 優(医学書院)
 顧 問 福村直樹(金原出版)、林 峰子(新興医学出版社)
 青木三千雄、小立鉦彦、本郷允彦



第12期 役員 (2019年)

委員会の変遷と歴代委員

- ・敬称略
- ・所属会社社名は、就任時のものとなります
- ・副委員長 委員の委記は社名の五十音順になります
- ・期中交代者はそのま記しています
- ①は小委員会

日本医書出版協会

第32期

2006年8月～2007年7月

総務委員会

- 委員長 川井弘光(金原出版)
副委員長 木下 攝(協同医書出版社)

著作・出版権委員会

- 委員長 平田 直(中山書店)
副委員長 横井 信(南江堂)
委員 山崎清徳(医学書院)、塗木誠治(医歯薬出版)、
頼高 誠(文光堂)

広告委員会

- 委員長 今井 良(克誠堂出版)
副委員長 内田栄一(日本医事新報社)
委員 小林謙作(医学書院)、高木 淳(医学書院)、
松本大介(南江堂)、中村久男(南山堂)、
長谷川 潤(へるす出版)

PR委員会

- 委員長 青木 滋(中外医学社)
副委員長 生澤泰雄(医歯薬出版)
委員 早坂和晃(医学書院)、湯原恒夫(医学書院)、
松田真美(医学中央雑誌刊行会)、加藤申命(医歯薬出版)、
川又 明(医業ジャーナル社)、大竹昭男(金原出版)、
松本大介(南江堂)、稲葉大介(南山堂)

第33期

2007年8月～2008年7月

総務委員会

- 委員長 川井弘光(金原出版)
副委員長 木下 攝(協同医書出版社)
委員 浅原実郎(メジカルビュー社)

著作・出版権委員会

- 委員長 平田 直(中山書店)
副委員長 横井 信(南江堂)
委員 山崎清徳(医学書院)、塗木誠治(医歯薬出版)、

販売委員会

- 委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
蒲原一夫(東京医学社)、清水 豊(南江堂)、
梅澤俊彦(日本医事新報社)、市沢敬章(文光堂)、
鳥羽清治(メジカルビュー社)

電子ジャーナル委員会

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 金原 俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、高山一平(医歯薬出版)、
福田 淳(医歯薬出版)、長山泰男(医業ジャーナル社)、
青木 滋(中外医学社)、横井 信(南江堂)、
新長佳明(メジカルビュー社)

医学会総会展示委員会

- 委員長 梅澤俊彦(日本医事新報社)
副委員長 清水 豊(南江堂)
委員 上原達史(医学書院)、生澤泰雄(医歯薬出版)、
石川省二(金原出版)、児島 誠(中山書店)、
西村淳一(南山堂)、小長谷雅哉(日本医事新報社)、
三澤 岳(メジカルビュー社)

広告委員会

- 委員長 今井 良(克誠堂出版)
副委員長 内田栄一(日本医事新報社)
委員 高木 淳(医学書院)、松本大介(南江堂)、
中村久男(南山堂)、長谷川 潤(へるす出版)、
佐藤 昇(メジカルビュー社)

渡辺嘉之(総合医学社)、頼高 誠(文光堂)

PR委員会

- 委員長 青木 滋(中外医学社)
副委員長 松本大介(南江堂)
委員 早坂和晃(医学書院)、湯原恒夫(医学書院)、
松田真美(医学中央雑誌刊行会)、大西香織(医歯薬出版)、
加藤申命(医歯薬出版)、川又 明(医薬ジャーナル社)、
大竹昭男(金原出版)、稲葉大介(南山堂)

電子ジャーナル委員会

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 金原 俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、高山一平(医歯薬出版)、
長山泰男(医薬ジャーナル社)、青木 滋(中外医学社)、
横井 信(南江堂)、新長佳明(メジカルビュー社)

販売委員会

- 委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
蒲原一夫(東京医学社)、清水 豊(南江堂)、
梅澤俊彦(日本医事新報社)、市沢敬章(文光堂)、
鳥羽清治(メジカルビュー社)

医学会総会展示委員会

- 委員長 小立鉦彦(南江堂)
副委員長 石川省二(金原出版)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
児島 誠(中山書店)、壹岐一也(南江堂)、
井上和夫(南江堂)、西村淳一(南山堂)、
小長谷雅哉(日本医事新報社)、三澤 岳(メジカルビュー社)

第34期

2008年8月～2009年7月

総務委員会

- 委員長 川井弘光(金原出版)
副委員長 木下 攝(協同医書出版社)
委員 浅原実郎(メジカルビュー社)

販売委員会

- 委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
蒲原一夫(東京医学社)、清水 豊(南江堂)、
梅澤俊彦(日本医事新報社)、市沢敬章(文光堂)、
鳥羽清治(メジカルビュー社)

著作・出版権委員会

- 委員長 平田 直(中山書店)
副委員長 横井 信(南江堂)
委員 天野徳久(医学書院)、山崎清徳(医学書院)、
塗木誠治(医歯薬出版)、渡辺嘉之(総合医学社)、
頼高 誠(文光堂)

電子ジャーナル委員会(2009年6月に電子出版委員会に改称)

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 金原 俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、加藤申命(医歯薬出版)、
高山一平(医歯薬出版)、長山泰男(医薬ジャーナル社)、
青木 滋(中外医学社)、横井 信(南江堂)、
新長佳明(メジカルビュー社)

広告委員会

- 委員長 今井 良(克誠堂出版)
副委員長 内田栄一(日本医事新報社)
委員 高木 淳(医学書院)、松本大介(南江堂)、
中村久男(南山堂)、長谷川 潤(へるす出版)、
佐藤 昇(メジカルビュー社)

医学会総会展示委員会

- 委員長 小立鉦彦(南江堂)
副委員長 石川省二(金原出版)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
児島 誠(中山書店)、壹岐一也(南江堂)、
井上和夫(南江堂)、西村淳一(南山堂)、
小長谷雅哉(日本医事新報社)、三澤 岳(メジカルビュー社)

PR委員会

- 委員長 青木 滋(中外医学社)
副委員長 松本大介(南江堂)
委員 早坂和晃(医学書院)、湯原恒夫(医学書院)、
松田真美(医学中央雑誌刊行会)、大西香織(医歯薬出版)、
加藤申命(医歯薬出版)、川又 明(医薬ジャーナル社)、
大竹昭男(金原出版)、佐藤正則(金原出版)、
稲葉大介(南山堂)

総務委員会

- 委員長 浅原実郎（メジカルビュー社）
副委員長 木下 攝（協同医書出版社）
委員 中山穂積（ベクトル・コア）

著作・出版権委員会

- 委員長 平田 直（中山書店）
副委員長 横井 信（南江堂）
委員 天野徳久（医学書院）、塗木誠治（医歯薬出版）、
渡辺嘉之（総合医学社）、頼高 誠（文光堂）

広告委員会

- 委員長 今井 良（克誠堂出版）
副委員長 内田栄一（日本医事新報社）
委員 高木 淳（医学書院）、松本大介（南江堂）、
中村久男（南山堂）、長谷川 潤（へるす出版）、
佐藤 昇（メジカルビュー社）

PR委員会

- 委員長 青木 滋（中外医学社）
副委員長 松本大介（南江堂）
委員 早坂和晃（医学書院）、湯原恒夫（医学書院）、
松田真美（医学中央雑誌刊行会）、大西香織（医歯薬出版）、
加藤申命（医歯薬出版）、川又 明（医薬ジャーナル社）、
佐藤正則（金原出版）、稲葉大介（南山堂）

販売委員会

- 委員長 岩井壽夫（へるす出版）
副委員長 鈴木幹太（南山堂）

一般社団法人 日本医書出版協会

第1期

2009年11月～2010年7月

総務委員会

- 委員長 浅原実郎（メジカルビュー社）
副委員長 木下 攝（協同医書出版社）
委員 中山穂積（ベクトル・コア）

著作・出版権委員会

- 委員長 平田 直（中山書店）
副委員長 横井 信（南江堂）
委員 天野徳久（医学書院）、塗木誠治（医歯薬出版）、
渡辺嘉之（総合医学社）、頼高 誠（文光堂）

- 委員 上原達史（医学書院）、小川文一（医歯薬出版）、
蒲原一夫（東京医学社）、清水 豊（南江堂）、
市沢敬章（文光堂）、
新田義貞（メデイカルサイエンス・インタナショナル）

電子出版委員会

- 委員長 金原 優（医学書院）
副委員長 金原 俊（医学書院）
委員 松田真美（医学中央雑誌刊行会）、加藤申命（医歯薬出版）、
青木 滋（中外医学社）、横井 信（南江堂）、
新長佳明（メジカルビュー社）

医学会総会展示委員会

- 委員長 小立鉦彦（南江堂）
副委員長 石川省二（金原出版）
委員 上原達史（医学書院）、小川文一（医歯薬出版）、
児島 誠（中山書店）、壹岐一也（南江堂）、
井上和夫（南江堂）、西村淳一（南山堂）、
三澤 岳（メジカルビュー社）

電子化特別委員会

- 委員長 金原 優（医学書院）
副委員長 大畑秀穂（医歯薬出版）
委員 金原 俊（医学書院）、福田 淳（医歯薬出版）、
青木 滋（中外医学社）、横井 信（南江堂）、
岩井壽夫（へるす出版）、浅原実郎（メジカルビュー社）

広告委員会

- 委員長 今井 良（克誠堂出版）
副委員長 内田栄一（日本医事新報社）
委員 高木 淳（医学書院）、松本大介（南江堂）、
中村久男（南山堂）、長谷川 潤（へるす出版）

PR委員会

- 委員長 青木 滋（中外医学社）
副委員長 松本大介（南江堂）
委員 早坂和晃（医学書院）、湯原恒夫（医学書院）、

松田真美(医学中央雑誌刊行会)、大西香織(医歯薬出版)、
加藤申命(医歯薬出版)、川又明(医薬ジャーナル社)、
佐藤正則(金原出版)、稲葉大介(南山堂)

医学会総会展示委員会

委員長 小立鉦彦(南山堂)
副委員長 石川省二(金原出版)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
児島誠(中山書店)、壹岐一也(南山堂)、
井上和夫(南山堂)、西村淳一(南山堂)、
三澤岳(メジカルビュー社)

販売委員会

委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
蒲原一夫(東京医学社)、清水豊(南山堂)、
市沢敬章(文光堂)、
新田義貞(メデイカルサイエンス・インターナショナル)

電子化特別委員会

委員長 金原優(医学書院)
副委員長 大畑秀穂(医歯薬出版)
委員 金原俊(医学書院)、福田淳(医歯薬出版)、
青木滋(中外医学社)、横井信(南山堂)、
岩井壽夫(へるす出版)、浅原実郎(メジカルビュー社)

電子出版委員会

委員長 金原優(医学書院)
副委員長 金原俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、加藤申命(医歯薬出版)、
青木滋(中外医学社)、横井信(南山堂)、
新長佳明(メジカルビュー社)

第2期

2010年8月～2011年7月

総務委員会

委員長 浅原実郎(メジカルビュー社)
副委員長 木下攝(協同医書出版社)
委員 高橋明裕(医学書院)、梅澤俊彦(日本医事新報社)、
中山穂積(ベクトル・コア)

著作・出版権委員会

委員長 平田直(中山書店)
副委員長 横井信(南山堂)
委員 天野徳久(医学書院)、三沢一成(医学中央雑誌刊行会)、
岩本祐輔(医歯薬出版)、塗木誠治(医歯薬出版)、
渡辺嘉之(総合医学社)、頼高誠(文光堂)

④ 検索機能小委員会

委員長 金原俊(医学書院)
委員 早坂和晃(医学書院)、松田真美(医学中央雑誌刊行会)、
青木滋(中外医学社)

販売委員会

委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
蒲原一夫(東京医学社)、清水豊(南山堂)、
市沢敬章(文光堂)、
新田義貞(メデイカルサイエンス・インターナショナル)

広告委員会

委員長 今井良(克誠堂出版)
副委員長 内田栄一(日本医事新報社)
委員 高木淳(医学書院)、松本大介(南山堂)、
中村久男(南山堂)、長谷川潤(へるす出版)、
佐藤昇(メジカルビュー社)

電子出版委員会

委員長 金原優(医学書院)
副委員長 金原俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、加藤申命(医歯薬出版)、
青木滋(中外医学社)、横井信(南山堂)、
新長佳明(メジカルビュー社)

PR委員会

委員長 青木滋(中外医学社)
副委員長 松本大介(南山堂)
委員 早坂和晃(医学書院)、湯原恒夫(医学書院)、

医学会総会展示委員会

- 委員長 小立鉦彦(南江堂)
副委員長 石川省二(金原出版)
委員 原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
児島 誠(中山書店)、壹岐一也(南江堂)、
井上和夫(南江堂)、西村淳一(南山堂)、
三澤 岳(メジカルビュー社)

電子化特別委員会

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 大畑秀穂(医歯薬出版)
委員 金原 俊(医学書院)、福田 淳(医歯薬出版)、
青木 滋(中外医学社)、横井 信(南江堂)、
岩井壽夫(へるす出版)、浅原実郎(メジカルビュー社)

創立50周年記念事業特別委員会 企画委員会

- 委員長 浅原実郎(メジカルビュー社)
委員 大畑秀穂(医歯薬出版)、木下 攝(協同医書出版社)、
太田 博(杏林書院)、平田 直(中山書店)、
内田栄一(日本医事新報社)、中山穂積(ベクトル・コア)、
岩井壽夫(へるす出版)、鳥羽清治(メジカルビュー社)

『JMPA50年史』編纂委員会

- 委員長 太田 博(杏林書院)
副委員長 内田栄一(日本医事新報社)
委員 高木 淳(医学書院)、塗木誠治(医歯薬出版)、
松本 岳(南江堂)、中村正徳(メジカルビュー社)

小医学会総会「特別展示」実行委員会

- 委員長 大畑秀穂(医歯薬出版)

第3期

2011年8月～2012年7月

総務委員会

- 委員長 大畑秀穂(医歯薬出版)
副委員長 中山穂積(ベクトル・コア)
委員 高橋明裕(医学書院)、早坂和晃(医学書院)、
五條堀 博(医歯薬出版)、今井 良(克誠堂出版)

著作・出版権委員会

- 委員長 渡辺嘉之(総合医学社)
副委員長 横井 信(南江堂)
委員 天野徳久(医学書院)、三沢一成(医学中央雑誌刊行会)、
岩本祐輔(医歯薬出版)、頼高 誠(文光堂)

- 副委員長 平田 直(中山書店)
委員 天野徳久(医学書院)、塗木誠治(医歯薬出版)、
川井弘光(金原出版)、児島 誠(中山書店)、
井上和夫(南江堂)、中村久男(南山堂)

小「50周年記念式典」実行委員会

- 委員長 浅原実郎(メジカルビュー社)
副委員長 木下 攝(協同医書出版社)、中山穂積(ベクトル・コア)
委員 今井 良(克誠堂出版)、西澤政幸(中山書店)、
梅澤俊彦(日本医事新報社)、市沢敬章(文光堂)

小「特別書店フェア」実行委員会

- 委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
蒲原一夫(東京医学社)、清水 豊(南江堂)、
市沢敬章(文光堂)、
鳥羽清治(メジカルビュー社)、
新田義貞(メデイカルサイエンスインターナショナル)

小「広告(P.R)担当委員会

- 委員長 青木 滋(中外医学社)
副委員長 松本大介(南江堂)
委員 早坂和晃(医学書院)、湯原恒夫(医学書院)、
松田真美(医学中央雑誌刊行会)、大西香織(医歯薬出版)、
加藤申命(医歯薬出版)、川又 明(医薬ジャーナル社)、
佐藤正則(金原出版)、稲葉大介(南山堂)、
鳥羽清治(メジカルビュー社)

※創立50周年記念事業特別委員会の活動は、第1期2010年3月(小委員会は6月から開始され、2011年3月に発生した東日本大震災の影響による記念式典と祝宴の延期に伴い、第3期2011年11月まで継続された。

広告委員会

- 委員長 梅澤俊彦(日本医事新報社)
副委員長 高木 淳(医学書院)
委員 青木伸行(金原出版)、松本大介(南江堂)、
長谷川 潤(へるす出版)、川鍋哲也(メジカルビュー社)

PR委員会

- 委員長 青木 滋(中外医学社)
副委員長 早坂和晃(医学書院)、福田 淳(医歯薬出版)
委員 湯原恒夫(医学書院)、松田真美(医学中央雑誌刊行会)、
川又 明(医薬ジャーナル社)、佐藤正則(金原出版)、
西村信哉(南江堂)、宇野一実(南山堂)

販売委員会

- 委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、
蒲原一夫(東京医学社)、清水 豊(南江堂)、
市沢敬章(文光堂)、三澤 岳(メジカルビュー社)

医学会総会展示委員会

- 委員長 鈴木幹太(南山堂)
副委員長 上原達史(医学書院)
委員 小川文一(医歯薬出版)、西村淳一(南山堂)

電子出版委員会

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 金原 俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、加藤申命(医歯薬出版)、

理事・委員選任方法特別委員会

- 委員長 小立鉦彦(南江堂)
委員 金原 優(医学書院)、大畑秀穂(医歯薬出版)、
渡辺嘉之(総合医学社)

第4期

2012年8月～2013年7月

総務委員会

- 委員長 大畑秀穂(医歯薬出版)
副委員長 中山穂積(ベクトル・コア)
委員 高橋明裕(医学書院)、早坂和晃(医学書院)、
五條堀 博(医歯薬出版)、今井 良(克誠堂出版)

販売委員会

- 委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 湯原恒夫(医学書院)、松田真美(医学中央雑誌刊行会)、
川又 明(医薬ジャーナル社)、佐藤正則(金原出版)、
西村信哉(南江堂)、宇野一実(南山堂)
蒲原一夫(東京医学社)、清水 豊(南江堂)、
市沢敬章(文光堂)、三澤 岳(メジカルビュー社)

著作・出版権委員会

- 委員長 渡辺嘉之(総合医学社)
副委員長 横井 信(南江堂)
委員 天野徳久(医学書院)、三沢一成(医学中央雑誌刊行会)、
岩本祐輔(医歯薬出版)、頼高 誠(文光堂)

電子出版委員会

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 金原 俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、加藤申命(医歯薬出版)、
横井 信(南江堂)、新長佳明(メジカルビュー社)

広告委員会

- 委員長 梅澤俊彦(日本医事新報社)
副委員長 高木 淳(医学書院)
委員 青木伸行(金原出版)、松本大介(南江堂)、
長谷川 潤(へるす出版)、川鍋哲也(メジカルビュー社)

医学会総会展示委員会

- 委員長 鈴木幹太(南山堂)
副委員長 上原達史(医学書院)
委員 小川文一(医歯薬出版)、西村淳一(南山堂)

PR委員会

- 委員長 青木 滋(中外医学社)
副委員長 早坂和晃(医学書院)、福田 淳(医歯薬出版)

第5期

2013年8月～2014年7月

第6期

2014年8月～2015年7月

総務委員会

- 委員長 大畑秀穂(医歯薬出版)
副委員長 中山穂積(ベクトル・コア)
委員 高橋明裕(医学書院)、早坂和晃(医学書院)、
五條堀 博(医歯薬出版)

著作・出版権委員会

- 委員長 渡辺嘉之(総合医学社)
副委員長 横井 信(南江堂)
委員 天野徳久(医学書院)、金原 俊(医学書院)、
三沢一成(医学中央雑誌刊行会)、岩本祐輔(医歯薬出版)、
金子大祐(文光堂)

広告委員会

- 委員長 梅澤俊彦(日本医事新報社)
副委員長 高木・淳(医学書院)
委員 青木伸行(金原出版)、松本大介(南江堂)、
長谷川 潤(へるす出版)、川鍋哲也(メジカルビュー社)

PR委員会

- 委員長 青木 滋(中外医学社)
副委員長 早坂和晃(医学書院)、佐藤正則(金原出版)
委員 湯原恒夫(医学書院)、松田真美(医学中央雑誌刊行会)、
河野 隆(医歯薬出版)、下村達典(医業ジャーナル社)、
西村信哉(南江堂)、宇野一実(南山堂)

販売委員会

- 委員長 岩井壽夫(へるす出版)
副委員長 蒲原一夫(東京医学社)
委員 上原達史(医学書院)、小川文一(医歯薬出版)、

(清水 豊(南江堂)、鈴木幹太(南山堂)、

三澤 岳(メジカルビュー社)、

金子浩平(メデイカルサイエンスインターナショナル)、

斎藤大典(羊土社)

電子出版委員会

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 金原 俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、山本 宏(中山書店)、
鈴木幹太(南山堂)、横井 信(南江堂)、
新長佳明(メジカルビュー社)

医学会総会展示委員会

- 委員長 鈴木幹太(南山堂)
副委員長 上原達史(医学書院)
委員 小川文一(医歯薬出版)、西村淳一(南山堂)

第7期

2015年8月～2016年7月

総務委員会

- 委員長 大畑秀穂(医歯薬出版)
副委員長 早坂和晃(医学書院)
委員 五條堀 博(医歯薬出版)

著作・出版権委員会

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 横井 信(南江堂)
委員 天野徳久(医学書院)、三沢一成(医学中央雑誌刊行会)、
岩本祐輔(医歯薬出版)、小枝克寿(南山堂)、
梅澤俊彦(日本医事新報社)、清水俊哉(文光堂)

販売委員会

- 委員長 蒲原一夫(東京医学社)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)
委員 上原達史(医学書院)、蛭間智則(医歯薬出版)、
石川省二(金原出版)、井上和夫(南江堂)、
三澤 岳(メジカルビュー社)、
金子浩平(メデイカルサイエンスインターナショナル)、
斎藤大典(羊土社)

和田 建(文光堂)

電子出版委員会

- 委員長 鈴木幹太(南山堂)
副委員長 金原 俊(医学書院)
委員 金原 優(医学書院)、松田真美(医学中央雑誌刊行会)、
辻子健司(医業ジャーナル社)、横井 信(南江堂)、
山内一郎(南山堂)、佐藤公一(日本医事新報社)、
新長佳明(メジカルビュー社)

第8期

2016年8月～2017年7月

総務委員会

- 委員長 大畑秀穂(医歯薬出版)
副委員長 早坂和晃(医学書院)
委員 五條堀 博(医歯薬出版)

著作・出版権委員会

- 委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 横井 信(南江堂)
委員 天野徳久(医学書院)、三沢一成(医学中央雑誌刊行会)、

岩本祐輔(医歯薬出版)、小枝克寿(南山堂)、
梅澤俊彦(日本医事新報社)、清水俊哉(文光堂)

PR・広告委員会

委員長 梅澤俊彦(日本医事新報社)
副委員長 湯原恒夫(医学書院)、川鍋哲也(メジカルビュー社)
委員 堀口一明(医学書院)、下村達典(医薬ジャーナル社)、
青木伸行(金原出版)、中野華子(中山書店)、
西村信哉(南江堂)、逸見健介(南江堂)、
宇野一実(南山堂)、和田 建(文光堂)

販売委員会

委員長 蒲原一夫(東京医学社)
副委員長 鈴木幹太(南山堂)

委員 上原達史(医学書院)、蛭間智則(医歯薬出版)、

石川県二(金原出版)、井上和夫(南江堂)、
三澤 岳(メジカルビュー社)、
金子浩平(メディカルサイエンス・インタナショナル)、
斎藤大典(羊土社)

電子出版委員会

委員長 鈴木幹太(南山堂)
副委員長 金原 優(医学書院)
委員 金原 優(医学書院)、松田真美(医学中央雑誌刊行会)、
辻子健司(医薬ジャーナル社)、横井 信(南江堂)、
山内一郎(南山堂)、佐藤公一(日本医事新報社)、
新長佳明(メジカルビュー社)

第9期

2017年8月～2018年7月

第10期

2018年8月～2019年7月

総務委員会

委員長 小立鉦彦(南江堂)
副委員長 早坂和晃(医学書院)
委員 高山一平(医歯薬出版)、古田守一(南江堂)

著作・出版権委員会

委員長 金原 優(医学書院)
副委員長 梅澤俊彦(日本医事新報社)
委員 天野徳久(医学書院)、小林香織(学研メディカル秀潤社)、
岡中秀樹(南江堂)、小枝克寿(南山堂)、
清水俊哉(文光堂)
特任顧問 横井 信(南江堂)

PR委員会

委員長 青木 滋(中外医学社)
委員 谷口文武(医学書院)、青木伸行(金原出版)、
逸見健介(南江堂)、宇野一実(南山堂)

第11期

2019年8月～2020年7月

総務委員会

委員長 白石泰夫(医歯薬出版)
副委員長 早坂和晃(医学書院)
委員 高山一平(医歯薬出版)、古田守一(南江堂)

販売委員会

委員長 鈴木幹太(南山堂)
副委員長 上原達史(医学書院)
委員 蛭間智則(医歯薬出版)、石川県二(金原出版)、
井上和夫(南江堂)、西村淳一(南山堂)、
三澤 岳(メジカルビュー社)、
金子浩平(メディカルサイエンス・インタナショナル)、
斎藤大典(羊土社)

電子出版委員会

委員長 金原 俊(医学書院)
副委員長 松田真美(医学中央雑誌刊行会)
委員 大竹善二郎(医学書院)、青木 滋(中外医学社)、
山本 宏(中山書店)、小立健太(南江堂)、
山内一郎(南山堂)、佐藤公一(日本医事新報社)、
新長佳明(メジカルビュー社)、一戸敦子(羊土社)

著作・出版権委員会

委員長 梅澤俊彦(日本医事新報社)
副委員長 天野徳久(医学書院)
委員 小林香織(学研メディカル秀潤社)、岡中秀樹(南江堂)、
小枝克寿(南山堂)、清水俊哉(文光堂)
特任顧問 横井 信(南江堂)

PR委員会

- 委員長 青木・滋(中外医学社)
副委員長 末定広光(全日本病院出版会)
委員 谷口文武(医学書院)、山中裕司(医歯薬出版)、
青木伸行(金原出版)、逸見健介(南江堂)、
竹本陽介(南江堂)、宇野一実(南山堂)

販売委員会

- 委員長 鈴木幹太(南山堂)
副委員長 上原達史(医学書院)
委員 蛭間智則(医歯薬出版)、石川県二(金原出版)、
井上和夫(南江堂)、西村淳一(南山堂)、

電子出版委員会

- 委員長 小立健太(南江堂)
副委員長 金原 俊(医学書院)
委員 松田真美(医学中央雑誌刊行会)、山本 宏(中山書店)、
小野健志(南江堂)、山内一郎(南山堂)、
佐藤公一(日本医事新報社)、新長佳明(マジカルビュー社)、
一戸敦子(羊土社)

第12期

2020年8月～2021年7月

総務委員会

- 委員長 白石泰夫(医歯薬出版)
副委員長 早坂和晃(医学書院)
委員 高山一平(医歯薬出版)、古田守一(南江堂)

著作・出版権委員会

- 委員長 梅澤俊彦(日本医事新報社)
副委員長 天野徳久(医学書院)
委員 小林香織(学研メディアカル秀潤社)、
藤実正太(診断と治療社)、大野隆之(南江堂)、
小枝克寿(南山堂)、清水俊哉(文光堂)

電子出版委員会

- 委員 蛭間智則(医歯薬出版)、石川県二(金原出版)、
井上和夫(南江堂)、西村淳一(南山堂)、
三澤 岳(マジカルビュー社)、
金子浩平(メディアカルサイエンスインターナショナル)、
斎藤大典(羊土社)

PR委員会

- 委員長 青木 滋(中外医学社)
副委員長 末定広光(全日本病院出版会)
委員 谷口文武(医学書院)、山中裕司(医歯薬出版)、
青木伸行(金原出版)、逸見健介(南江堂)、
竹本陽介(南江堂)、宇野一実(南山堂)

60年史編纂委員会

- 委員長 金原 俊(医学書院)
副委員長 末定広光(全日本病院出版会)
委員 高木 淳(医学書院)、田村由加利(事務局)

販売委員会

- 委員長 鈴木幹太(南山堂)
副委員長 上原達史(医学書院)

委員会活動 10年の軌跡

総務委員会

2009年11月に一般社団法人日本医書出版協会として法人格を取得したことに伴い、更に公益性を高めた活動を進めることになり、当協会はより適正かつ円滑な組織運営が求められました。これを受け、協会運営の基盤を支える総務委員会は広範な領域と専門性を併せ持つメンバーで組織されるようになり現在に至っています。総会・理事会・例会などの設営や運営、財務、経理、人事面の管理、IT化に伴う諸対応など組織を支える重要な役割を担っており、定款、諸規程、運営原則を遵守し、規律ある姿勢で運営に努めています。

2011年7月 東日本大震災被災を機に

東京都文京区本郷5丁目1番13号 K.S.ビル7Fに事務所を移転

2011年11月 当協会創立50周年記念祝賀会を帝国ホテルにて開催

2012年8月 経理処理の自計化をはじめとする事務局業務の効率化を推進

2012年12月 宗和税理士法人と顧問契約を締結し、会計基準を構築

2016年2月 全国医書同業会事務局業務受託の終了

(受託期間2008年からの8年間)

2019年4月 「定年後再雇用規程」の制定、

「就業規則」と「賃金・退職金規定」の改定

2020年4月 新型コロナウイルス感染症対策としてのテレワーク体制の整備

2020年5月 当協会Webサイト「医療従事者の皆様への支援/新型コロナウイルス感染症関連無償コンテンツ」の公開と、プレスリリース

によるメディア紹介



コロナ関連情報の無償公開を通じ、医療従事者の皆様に敬意を表し感謝を伝えた(2020年5月～12月)

総会開催会場の変遷	※()内の数字は実施年
強羅花壇	箱根町 (2007)
石亭	熱海市 (2008)
大観荘	熱海市 (2009)
柳生の庄	修善寺 (2010)
坐魚荘	伊豆高原 (2011)
ヒルトン小田原	根府川 (2012)
山養荘	伊豆の国市 (2013)
ふきや	湯河原町 (2014)
松溝館	沼津市 (2015)
笹屋ホテル	上田市 (2016)
正平荘	伊豆の国市 (2017)
若竹の庄	鬼怒川市 (2018)
新かどや	熱海市 (2019)
出版クラブ会館	東京 (2020)



第3期 総務委員会 (2011年)



第12期 総務委員会と事務局 (2019年)

委員会活動 10 年の軌跡

著作・出版権委員会

1978年1月に『著作権の知識 編集・執筆のために』の初版を発行。2009年4月1日には『編集者のための著作権の知識と実務』を発行。40年以上に亘る当協会の著作権の啓蒙活動の流れを汲み2020年には『出版社のための著作権の知識と実務 ver.2』の改訂を行い、当協会Webサイトにアップしました。現在は、『著作権の制限』に関する著作権法改正への対応や医学教育における著作物の教材のライセンス方式の検討、著作物複製利用への対応など、著作権者の権利を守るため、著作権侵害についての対処と著作権保護に関する啓蒙活動を重ねています。

2013年 日本医学図書館協会と共同で違法な自炊への警告パンフレット・ポスター製作。日本医学図書館協会会員館や書店などに配布

2015年 JMPA出版権設定型出版契約書ひな型の作成

2016年11月 転載許諾ガイドライン説明会の開催、および本運用の開始とQ&A作成

2017年6月 1号単位で配信する雑誌の電子版の奥付表記について電子出版委員会と連携し会員社に提案

2017年〽 「著作権の制限」に関する著作権法改正への対応

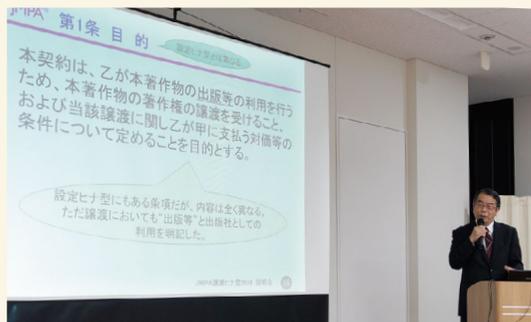
2018年12月 JMPA譲渡型契約書ひな型(2018年版)の作成と説明会の実施

2018年 出版教育著作権協議会設立への参画とそれに伴うSARTRASへの参加

2020年8月 『出版社のための著作権の知識と実務 ver.2』の改訂



JMPA Webサイトに掲載中



譲渡型契約書ひな型説明会(2018年)



第12期 著作・出版権委員会と事務局(2021年)

PR委員会

『医学書総目録』は1962年頃から発行され、当協会の歴史とともに現在まで歩み続けています。現在のようなPR委員会は1990年頃組織され、まもなくして電子メディアによる医学情報を発信するとの機運も高まり、PR委員会内には電子部会が数年前まで存在し、基幹業務の電子化という重要な業務も担ってきました。現在は『医学書総目録』『医学書情報』『新刊・医学雑誌特集テーマ』のポスターとリーフ、『医学・看護学雑誌総目録』『医学書新刊目録へくく6月』などの紙媒体の製作とともに、当協会Webサイト『新刊・好評書』の更新などデータベースの拡充にも取り組み、読者や書店のニーズに応えるよう努めています。

委員会の主な活動

- ◆『医学書総目録』発行
(年1回 3月) ※1962年初回発行
- ◆『医学書新刊目録へくく6月』発行
(年1回 10月) ※2016年初回発行
- ◆『医学・看護学雑誌総目録』発行
(年1回 10月) ※2009年初回発行
- ◆『医学書新刊』『医学雑誌特集テーマ』のポスター作製
(月1回 1日)
- ◆『医学書情報』の発行
(月1回 1日)
- ◆当協会Webサイト『新刊情報』の更新
(月1回)
- ◆当協会Webサイト『好評書』の更新
(月1回)
- ◆電子入稿・Webデータベースシステムの円滑な運用の検討
(随時)
- ◆当協会Webサイトの充実を図るため、API公開関連
(他サイトへの検索連携プログラムの作成やサーバースペースアップに伴う活用法の検討)
- ◆『医学書総目録』『医学書分類の見直し』



第12期 PR委員会 (2019年)

販売委員会

1982年設立された販売委員会は、その時々には出版社として専門書の特性に応じた情報を書店に発信し、特に認定書店(専門店・販売店)の販売機会拡大に寄与してきました。また医学書販売・流通関連会社(団体)とは定期的な会合を実施し信頼を深め、有益な情報を互いに収集し業界発展のための連携・協力を大切に活動しています。学会展示販売の調査や支援、医学書販売マニュアルの作成、医学書フェア開催支援など、販売手法や商品に多種多様なニーズがある現在、対面販売、オンライン販売、紙の書籍・雑誌、電子の書籍・雑誌のそれぞれの特性を活かした流通や販売を探索し、質の高い情報を必要とされている医療従事者の方々に確実に届けられる販路の確保に努めています。

◆医学書総会書籍展示に関わる日本医書専門店連合会への支援

2015年4月 第29回日本医学会総会2015(関西)(京都)
2019年4月 第30回日本医学会総会2019(名古屋)

◆フェアの開催

2015年4月 春の医学書フェア
2017年4月～5月 春の推薦図書フェア
2017年11月～12月 学会好評書フェア
2019年5月～6月 JMPAフェア

◆医学書販売・流通関連会社(団体)との定期的な会合、

会員社販売実務担当者を交えた懇親会の主催

日本医書専門店連合会／紀伊國屋書店／丸善雄松堂／丸善ジュンク堂書店／三省堂書店／西村書店／鎌谷書店／トーハン／日本出版販売 他

◆医学書販売に関する業界課題など

2016年 『医学書販売マニュアル2016改訂版』を当協会Webサイトで公開
2017年 『医学書総目録』『医学書分類の見直し』
2017年～ 万引防止出版対策本部への支援



認定証授与式で書店代表のご挨拶(2019年)



第12期 販売委員会(2021年)

委員会活動 10年の軌跡

電子出版委員会

2006年1月「電子ジャーナル委員会」として設置され、次第に電子出版への取り組みの重要性が増してきたことを受け、2009年6月「電子出版委員会」と名称を変更しました。委員は会員社の電子出版担当者が中心で、電子配信の最新の動向を調査研究するとともに、その専門的な情報を会員社に円滑に還元できるように努めています。特にここ数年はセミナーを数多く開催し、会員社への情報提供を重視して活動しています。新型コロナウイルス感染症の影響で人が集うことが躊躇される状況下、真っ先にオンラインセミナー開催に着手。電子が持つ可能性を最大限に発揮できる取り組みを続けています。

◆セミナーの開催

(講師の所属 肩書は当時のもの)

- 2011年4月 『電子書籍時代といわれる今、医書出版に期待すること』
講師 門川俊明氏(慶應義塾大学 医学部医学教育統轄センター専任講師)
- 2019年1月 『病院での医療情報環境整備 医療の現場で求められるサービスとは』
講師 福岡敏雄氏(倉敷中央病院 救命救急センター長)
- 2019年7月 『オープンアクセスがもたらすパラダイムシフト』
講師 船守美穂氏(国立情報学研究所 情報社会相関研究系准教授)
- 2020年2月 『変貌する医学図書館 ―電子が切り拓く新しい時代―』
講師 児玉関氏(東邦大学)、城山泰彦氏(順天堂大学)
- 以下、オンラインセミナー(Zoomウェビナー)
- 2020年10月 『note CEO加藤貞顕氏が語る「デジタル時代の新しい出版の姿」』
講師 加藤貞顕氏(note 代表取締役CEO)
- 2020年12月 『「デジタルマーケティング」ってなに?』
講師 西井敏恭氏(株)シンクロ 代表取締役社長)
- 2021年4月 『世界最大の学術書籍出版社「Springer Nature」』
講師 田辺祐子氏(Springer Nature シニアマーケティング・マネージャー)
- 2021年6月 『AI機械学習が変えるデータ活用とソリューションの形』
講師 田丸健三郎氏(日本マイクロソフト 業務執行役員)

◆その他電子配信に関する調査・研究など

- 2012年9月 『コンテンツ緊急電子化事業』申請に関するアンケート』実施
- 2013年9月 医書共同配信会社(現医書ジェービー)構想説明会
- 2016年6月 当協会 JMLAおよびSTMとの円卓会議
- 2017年6月 1号単位で配信する雑誌の電子版の奥付表記について著作・出版権委員会と連携して会員社に提案

委員会活動 10年の軌跡



第12期 電子出版委員会 (2021年)



オンラインセミナーを実施 (2020年)



会員社に電子出版の最新動向を積極的に発信 (2011年)

株式会社 医学書院

■ 会社概要

株式会社医学書院は、1944年8月18日に戦時下の統制会社である日本医学雑誌株式会社として創業しました。1947年には書籍部門の発行所として学術書院を創設。1950年に両社を合併し、双方の二字をとって「医学書院」となりました。創業の経緯から当社は雑誌が多いのですが、現在では雑誌29誌に加え、単行本を年間180点前後発行し、電子的サービスも展開しています。

■ 我が社の基本理念(モットー)

専門出版社としての役割と責任を自覚し、医学・医療の進歩に必要な専門情報を的確に伝え、医学・医療の発展と社会の福祉に貢献することを使命としています。

■ 当社の得意分野

医学・看護領域を中心に学生さんから専門職までを対象に、幅広い出版活動を心がけています。

基本データ

創業年 1944年

代表取締役社長 金原 俊

所在地 東京都文京区本郷 1-28-23

URL <https://www.igaku-shoin.co.jp>



特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会

■ 当会概要

医学中央雑誌刊行会は明治36年(1903年)に設立されました。創始者尼子四郎の後、尼子富士郎、村上元孝、篠原恒樹、そして脊山洋右が事業を継承し、本年、創立118周年となります。

冊子からインターネット検索へと形を変えつつ、一貫して「日本の医学及び関連分野の論文情報の提供」を業とし、現在「医中誌Web」には75年分、約1,500万件の情報が収録されています。

■ 当会の基本理念(モットー)

創刊号に記された「謹告」にある一文「熱心なる研究者には文籍穿索の便を与え、多忙なる実地家には一見医界の趨勢を知るの益を与うるを主旨とす。」が今も変わらない当会のミッションです。

■ 当会の得意分野

「医中誌Webから電子ジャーナル・電子書籍へのリンク」などインターネットの特性を生かした他サービスとの連携・協業

基本データ

創業年 1903年

理事長 脊山洋右

所在地 東京都杉並区高井戸東 2-5-18

URL <https://www.jamas.or.jp>





基本データ

創業年 1921年

代表取締役社長 白石泰夫

所在地 東京都文京区本駒込 1-7-10

URL <https://www.ishiyaku.co.jp>



基本データ

創業年 1971年

代表取締役社長 鈴木文治

所在地 東京都文京区本郷 2-29-8 大田ビル5階

URL <http://www.igakutosho.co.jp>

医学図書出版 株式会社

■ 会社概要

医学専門の単行本・雑誌の発行に加えて、医学学術学会のサポート(学会誌の作成・発送、編集、会員管理などの事務代行)を並行してやりながら、現在に至っております。最近では厚生労働科学研究(医療技術評価総合研究事業)の診療ガイドラインの作成、普及に関する研究班が発行する「診療ガイドライン」に協力させていただいております。今後、日本の医療、医学の発展に微力ではありますが、貢献できればと念じております。

医歯薬出版 株式会社

■ 会社概要

当社は、医学・歯科医学・栄養学・臨床検査学・薬学・リハビリテーション医学・看護学・介護・ケア・東洋医学など、医療や健康にかかわるさまざまな領域において出版活動を行っている医学書総合出版社です。1921年の創業からちょうど100年を迎え、一貫して積極的な出版活動を展開し続けております。

現在、雑誌は、週刊誌1誌、月刊誌6誌、隔月刊誌2誌の計9誌を発行し、書籍は、年間平均約150点の新刊書、700点の重版書を発行し、流通する書籍としては約2,000点を有しています。

■ 我が社の基本理念(モットー)

月刊誌の三誌(ICUとCCU、胆と膵、泌尿器外科)を中心に、専門領域に特化するこ
とで、より専門性の高い正確な情報と最新
の話題を医療従事者の方々へお届けする。
少数精鋭で一貫性のある業務をモットーに
しております。

■ 当社の得意分野

消化器科(肝・胆・膵)、集中治療医学、泌尿器、透析

■ 我が社の基本理念(モットー)

一、わが社は、医学書の出版を通して医学の
進歩と医療の発展に貢献し、人々の健康に
寄与する専門出版社をめざしています。
一、わが社は、一人ひとりが出版人としての
使命感をもち、著者、読者、取引先を大切
にし、信用の維持・向上をはかり、組織の
持続的発展をめざしています。

■ 当社の得意分野

上記のように医療・健康に関連するきわめ
て多様な領域で出版活動を行っているのが当
社の特徴ですが、とくにデンタルやコメディ
カル領域の出版物に強みを持っています。



基本データ

創業年 1875年

代表取締役社長 福田直樹

所在地 東京都文京区湯島2丁目31番14号

URL <https://www.kanehara-shuppan.co.jp>



基本データ

創業年 1975年

代表取締役社長 小袋朋子

所在地 東京都品川区西五反田二丁目11番8号

URL <https://gakken-mesh.co.jp>

株式会社 学研メデイカル秀潤社

■ 会社概要

株式会社学研メデイカル秀潤社は、2009年10月に株式会社学習研究社メデイカル出版事業部と株式会社秀潤社（1975年設立）が合併し誕生しました。学研グループは「教育」と「医療福祉」を2つの柱として、すべての人が心豊かに生きることができる社会の実現を目指しております。当社はその両輪を担い、基礎医学・臨床医学・看護・介護など医療全般を対象とする総合医書出版社として、多くのコンテンツ・サービスを提供し続けております。

■ 我が社の基本理念（モットー）

「医療・看護分野の出版活動を中核として日本の医療水準の向上に寄与し、国民の健康福祉に貢献します」という経営理念のもと、医療従事者が必要とする情報を、書籍、雑誌、模試、電子コンテンツなど多彩な媒体を通じてお届けし、医療の質向上に貢献してまいります。

■ 当社の得意分野

看護学、看護師国家試験対策、放射線科・画像診断学、皮膚科学、臨床工学、集中治療医学

金原出版 株式会社

■ 会社概要

弊社の創業は1875年（明治8年）で、代表者は金原寅作↓金原作輔↓金原四郎↓内山勇次↓金原秀雄↓小室三郎↓川井弘光↓古谷純朗↓福田直樹と推移しております。長い伝統を踏まえて、最新の医学情報を伝えることが、金原出版に課せられた使命です。「企業は人なり」をモットーとして、今後も信頼される本づくりを通じて、社会に貢献していきたいと考えております。フェイスブック (<https://www.facebook.com/kanehara.shuppan>) やツイッター (<https://twitter.com/kaneharashuppan>) でも新しい金原出版を発信しています。

■ 我が社の基本理念（モットー）

「出版に携わるほどの者は、学問を尊び、学者を大切にし、そして良い本を出して、少しでも学問に寄与することを念願としなければなりません。このことに生涯の喜びを見出す者だけが、学問に関する出版人といえる」を座右の銘としてきました。

■ 当社の得意分野

各種ガイドラインや癌取り扱い規約など癌関連の企画を中心に、年間50〜70点の書籍と月刊雑誌7誌を発行しています。



基本データ

創業年 1950年

代表取締役社長 太田康平

所在地 東京都文京区湯島4-2-1

URL <http://www.kyorin-shoin.co.jp>



基本データ

創業年 1946年

代表取締役社長 中村三夫

所在地 東京都文京区本郷3-21-10-4F

URL <http://www.kyodo-isho.co.jp>

株式会社 協同医書出版社

■ 会社概要

弊社は、創業者木下英一により東京都中央区湊にて創業されました。1966年には我が国初の移植学雑誌『移植』を発行、以後、移植・免疫学分野で活発に活動してまいりましたが、リハビリテーション医学の世界的名著『徒手筋力検査法』の翻訳出版を機に、当時、時代の要請を受けてその専門職が積極的に養成されつつありましたリハビリテーション医学分野に進出し、以後はその専門図書に特化した出版活動を続けてまいりました。

■ 我が社の基本理念(モットー)

リハビリテーション医学・医療の高度な専門性を、その臨床現場と専門教育現場の双方において確立するという使命に貢献できる図書を出版する。我が国独自の文化や社会のあり方に即した図書をいっそう活発に展開していく。

■ 当社の得意分野

リハビリテーションに関わる医学・医療のうちでも特に理学療法、作業療法、言語聴覚療法の専門図書

株式会社 杏林書院

■ 会社概要

株式会社杏林書院は、明治時代に創業した吐鳳堂より独立し、1950(昭和25年)10月、初代社長太田四郎により創業しました。創業と同時に、当時同業者では考えられなかった体育・保健関係に事業を拡大し、2代目社長太田博を経て、現在3代目となっております。

雑誌は月刊誌2誌(体育の科学・保健の科学)を発行、書籍は年間5〜6冊を刊行しております。

■ 我が社の基本理念(モットー)

人々の健康をよりよく好調快適にしようとの願いで、「患者から健常者・アスリートまで」を視点にすえ、良書の刊行に最善の努力をはらっております。

■ 当社の得意分野

健康スポーツ医学、リハビリテーション、公衆衛生学、保健学、地域看護学



基本データ

創業年 1914年

代表取締役社長 今井 良

所在地 東京都文京区本郷 3-23-5

URL <http://www.kokuseido.co.jp>



基本データ

創業年 1948年

代表取締役社長 宇山 閑文

所在地 京都府京都市左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町34

URL <https://www.kinpodo-pub.co.jp>

株式会社 金芳堂

■ 会社概要

1946年、医師国家試験が開始された当時、試験対策用の書籍は全くありませんでした。学生たちが途方に暮れていたころ、1948年、問題集『外科学解答』を出版。金芳堂の創業の時です。その後、各科目を立て続けに刊行。まさに医学生たちの救世主となりました。

以来、学生や若い医療従事者と歩み続けて70余年。2004年に株式会社メディアカルトリビューニンググループに入り、新たなスタートを切っています。

■ 我が社の基本理念(モットー)

書籍が主力の会社です。雑誌で扱うような先端情報ではなく、学生や若い医療従事者が育つ過程に必須のスタンダードな知識・情報を提供することで、国家試験対策に始まる創業時のDNAをいまに引き継いでいます。

■ 当社の得意分野

医学、薬学、看護学、リハビリテーション学、臨床検査学、診療放射線学、栄養学、心理学、福祉学

克誠堂出版 株式会社

■ 会社概要

1914(大正3)年、創業者今井甚太郎が、それまで務めていた吐鳳堂より、当時の風習で暖簾分けにより克誠堂書店を設立しました。当時の記録では、さきの戦争で企業合同が行われ数社と合併したと伺っております。戦後会社が空襲で全焼したために、私の父今井彰は、一時金原出版様にお世話になったと伺っております。父は金原出版様に勤めておりましたが、金原様のご尽力もあり、1952(昭和27)年に克誠堂出版株式会社を起こしました。また、創業当時は印刷会社も経営しておりました。

■ 我が社の基本理念(モットー)

学術書であるがゆえ、また人の命に関わる医学という分野において、数多くひとの為になればと思つて精進いたしております。医療に関わる先生がたに、正確な情報のご提供に努めたいと思っております。

■ 当社の得意分野

麻酔科、形成外科、呼吸器科関連の書籍・雑誌を発行いたしております。

株式会社 新興医学出版社

■ 会社概要

1974年、服部秀夫が医学図書出版株式会社内で創業しました。医学生向けの国試対策雑誌「メディカルコンパニオン」を臨床医向けの「モダン・フィジシャン」に誌名変更して刊行する傍ら、臨床医向けの書籍を700タイトルほど刊行。2009年、林峰子が経営を引継ぎ、モダン・カンポウシリーズや神経心理学検査を出版。近年ではオンラインイベントも手がけるなど、先生方のニーズに合わせたフレキシブルな姿勢で出版活動に邁進中です！

■ 我が社の基本理念(モットー)

創立以来、「医学を研究者のみのものとして、一般臨床に直接フィードバックさせ生きた学問としたい」という出版理念のもと、臨床の先生方の日常診療に役立つ書籍を出版しています。

■ 当社の得意分野

精神医学、神経内科学、リハビリテーション、東洋医学の領域を中心に幅広く刊行中

真興交易株式会社医書出版部

■ 会社概要

弊社は1965年5月、血液ガス分析装置等の医療機器の輸入販売の総代理店として創業。初代の社長は橋内千一。その後、当時、黎明期であった日本の麻醉科学分野の発展を願って、基礎医学と臨床医学の融合をテーマにして、多くの医学書を出版して参りました。この間、さらに看護学書や一般読者を対象とした医学の啓蒙書などを発行し、現在に至っています。現社長は2代目。創業56年目を迎えております。

■ 我が社の基本理念(モットー)

私共、小規模な出版社ですが、本邦の医療の現状、動向を注視しながら、他社の間隙をぬって、各々の分野で役立つ、要望に応えられるような、企画・出版を心がけております。

■ 当社の得意分野

臨床麻酔、ペインクリニックの両誌を中心に、関連する集中治療、救急医学、緩和ケアなど。得意?というより、主に取り組んでいる分野です。



基本データ

創業年 1965年

代表取締役社長 吉川幸雄

所在地 東京都港区南麻布 2-8-18

URL <http://www.sshinko.com>



基本データ

創業年 1974年

代表取締役社長 林峰子

所在地 東京都文京区本郷 6-26-8

URL <http://shinkoh-igaku.jp>



基本データ

創業年 1981年

代表取締役社長 末定広光

所在地 東京都文京区本郷 3-16-4-7F

URL <https://www.zenniti.com>



基本データ

創業年 1914年

代表取締役社長 藤実彰一

所在地 東京都千代田区永田町 2-14-2
山王グランドビル4階

URL <http://www.shindan.co.jp>

株式会社 診断と治療社

■ 会社概要

弊社は、大正3年3月に藤實人華が臨床医家に向けた総合医学雑誌として「近世医学」(現在の「診断と治療」)を創刊したことに始まります。昭和に入り「小児科診療」と「産科と婦人科」、平成には「チャイルドヘルス」を創刊、今年で創業107年になりました。近年は書籍部門も拡大、小児科を中心に領域に拘らず様々な書籍を発行しています。臨床に携わる全ての医療者に向けた医学書を創るといふ創業以来の理念は変わりません。

■ 我が社の基本理念(モットー)

著者と読者の先生方の橋渡しとして、絶えず先見性を持ち、信頼性の高い医学・医療情報を早く的確にお届けすることで、医学・医療の進歩と健康増進に貢献することが創業以来の理念です。

■ 当社の得意分野

小児科・小児外科・小児神経・小児保健、内分泌・代謝・糖尿病、脳神経内科・外科、産科・婦人科など。

株式会社 全日本病院出版会

■ 会社概要

株式会社全日本病院出版会は、1981年(昭和56年)3月に、公益社団法人全日本病院協会(私立病院団体)と金原出版株式会社により設立されました。初代、2代目までは協会の医師が社長を務められ、そして現在4代目となっております。2021年には創業40周年を迎えます。

特に雑誌刊行に重点を置き、現在商業雑誌8誌、学芸委託雑誌4誌、そしてその雑誌分野に関連する単行本を年間8〜10冊ほど刊行しております。

■ 我が社の基本理念(モットー)

雑誌を中心媒体とすることで、①情報発信のスピード、②読者が購入を迷わない価格帯、③社員が担当分野への専門性を深く持つ、を心掛け、編集・営業職の垣根なく「出版人」を育成し、医療従事者の方々への正確な情報提供に努める。

■ 当社の得意分野

整形外科・皮膚科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科、形成・美容外科、眼科



基本データ

創業年 1952年

代表取締役社長 青木 滋

所在地 東京都新宿区矢来町62番地

URL <http://www.chugaiigaku.jp>



基本データ

創業年 1988年

代表取締役社長 渡辺嘉之

所在地 東京都千代田区神田三崎町1-1-4

URL <https://www.sogo-igaku.co.jp>

株式会社 総合医学社

■ 会社概要

当社は、1988年12月に、現社長の渡辺嘉之により創業され、33年目を迎えます。1989年に月刊『集中治療』を創刊し、現在は『救急・集中治療』と改題し、大型季刊誌に体裁を改めて発行しております。医学書としては、『最新主要文献で見るレビュー』シリーズや『ガイドラインに基づく診療指針』シリーズを始め、臨床に役立つ単行本を発行しております。看護書も含めると、毎年約30点の新刊書を発行しております。

■ 我が社の基本理念(モットー)

医学専門出版社として、価値ある情報を、迅速に、正確に、読者に届けることを主眼とし、また当社を取り巻くステークホルダーの皆様を大切にして、ともに栄えることを目指しております。

■ 当社の得意分野

集中治療科、麻酔科、救急科、循環器科、呼吸器科、脳神経外科、小児科、眼科、臨床検査科、看護科

株式会社 中外医学社

■ 会社概要

株式会社中外医学社は1952年に創業、1973年より矢来町に社屋を構えています。ちなみに江戸時代より神田川の水は出版産業に大いに利用されてきました。その神田川に向いあう牛込中央通りに面しています。

およそ30人程の社員で、年間に単行本を90点前後、雑誌も2誌刊行しています。また、電子書籍も手広く刊行しています。

■ 我が社の基本理念(モットー)

少数精鋭で多数の新刊を刊行するため、徹底して無駄を省くことが基本。意思決定は素早く、柔軟な発想で、刻々と変化する状況に対応する。

■ 当社の得意分野

感染症、神経内科、脳神経外科、救急医学



基本データ

創業年 1946年

代表取締役社長 松浦三男

所在地 大阪府大阪市福島区福島 8-21-15

URL <http://www.nagaishoten.co.jp>



基本データ

創業年 1968年

代表取締役社長 蒲原一夫

所在地 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

株式会社 東京医学社

■ 会社概要

創業当初は雑誌中心の出版活動でした。1970年頃の主軸であった産婦人科、内科、小児科分野の「小児外科」、「小児内科」、「周産期医学」、「成人病と生活習慣病」(2018年12月で休刊)などに加え、その後の新しい分野「腎と透析」、「JOHNS」、「消化器内視鏡」などの雑誌を発行してきました。併せて、これら雑誌での経験を生かした書籍や各学会発行の診療ガイド・ガイドラインなど300点(年間10冊ペース)を発行してきました。

■ 我が社の基本理念(モットー)

今後も医学・医療の従事者(医師、看護師、メディカルスタッフなど)の日常診療、教育、研究のために有用なテーマを厳選して、読者ファーストの出版活動を継続していく予定です。

■ 当社の得意分野

周産期医学、新生児科、小児科、腎臓・透視学、消化器内視鏡、耳鼻咽喉科・頭頸部外科など。

株式会社 永井書店

■ 会社概要

1946年(昭和21年)、医薬学書専門の出版社として創業。戦後の物資不足の中で上梓した多くの著書より、臨床家、研究者、医学生などの幅広い読者層に支持された名著が生まれ、爾後、75年にわたり基礎・臨床医学、生命科学の単行書や月刊雑誌、「今日の治療」、「内科セミナー全73巻」など全集やシリーズも多く刊行してまいりました。

■ 我が社の基本理念(モットー)

創業時より医学の発展に寄与しながら社業を発展させようとの理念のもとに活動を続けてきました。

■ 当社の得意分野

基礎・臨床医学全般、看護・リハビリテーション・災害医学など医療関連領域



基本データ

創業年 1879年

代表取締役社長 小立健太

所在地 東京都文京区本郷三丁目42番6号

URL <https://www.nankodo.co.jp>



基本データ

創業年 1948年

代表取締役社長 平田直

所在地 東京都文京区小日向4-2-6

URL <https://www.nakayamashoten.jp>

株式会社 中山書店

■ 会社概要

1948年の創立当初は、人間諸科学の叢書を出版。やがて生物学・代謝などの生命現象の取組みを経て、基礎・臨床医学へと対象を拡大して出版を展開。即ち、内科・小児科・外科・産婦人科・皮膚科・精神科、病理学などの大系書を刊行。昨今は、臨床のコンパクトなシリーズや教科書を中心に出版。主なシリーズに、小児科臨床ピクシス、精神科臨床リュミエール、皮膚科臨床アセット、眼科診療クオリファイ、内科学書、15レクチャーなど。

■ 我が社の基本理念(モットー)

紙媒体のみならず動画との連携やホームページとのリンクなど、常に時代の広範なニーズに適切に対応した情報提供に努める。医学専門書以外の教科書として15レクチャーシリーズ、Visual栄養学テキストの充実を図る。

■ 当社の得意分野

精神科、小児科、神経疾患、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、女性医学、整形外科、麻酔科、病理学、理学療法など。

株式会社 南江堂

■ 会社概要

1879年の創業以来、「文化的意義の深い出版事業を通して、社会に貢献する」という理念のもと、医学・薬学・看護学・リハビリテーション医学・栄養学などの専門図書を刊行してきました。今日では、年間約100点におよぶ新刊書籍のほか、月刊誌として「内科」「外科」「整形外科」「胸部外科」「がん看護」を発行しています。また、医学の洋書・洋雑誌の輸入販売や、電子書籍、電子ジャーナルなどにも取り組み、時代のニーズに応える総合的な医療情報の提供をめざします。

■ 我が社の基本理念(モットー)

南江堂は「丁寧な仕事」により「信頼ある会社」として関係各者からの認知度を高め、医学・医療に関する良質な出版物を継続的に刊行する使命を果たします。

■ 当社の得意分野

医学・薬学・看護学・リハビリテーション医学・栄養学

株式会社 南山堂

■ 会社概要

1901年に鈴木幹太(初代)が「南山堂書店」として創業。医学・薬学図書出版と販売を開始する。1920年には雑誌「治療及処方」(現在の「治療」)、1950年には「薬局」を創刊。2002年創刊の「R.P. レシピ」(現在の「R.P. レシピ+」を含む雑誌を3誌、新刊・改訂の書籍を年間約60点刊行しております。

■ 我が社の基本理念(モットー)

医療に関連した学問の進歩とともに歩み、読者の役に立つ情報を的確に提供する。さまざまなコンテンツ制作を通じて医学・医療界および人々の健康に貢献していく。

■ 当社の得意分野

医学大辞典をはじめとする辞典類、医学・薬学系書籍全般を刊行している。



基本データ

創業年 1901年

代表取締役社長 鈴木幹太

所在地 東京都文京区湯島 4-1-11

URL <http://www.nanzando.com>

株式会社 日本医事新報社

■ 会社概要

日本医事新報社は1921年(大正10年)2月5日に雑誌「日本医事新報」の創刊と伴に設立されました。「日本医事新報」は当初月3回の発行でしたが1926年から週刊発行となり、以来日本の医学・医療情報をお伝え続けて2021年には5050号の発行と、それに伴い弊社設立100周年を迎えることが出来ました。また現在では書籍の発行やインターネット上の情報配信も精力的に行い幅広い医学・医療情報の発信に努めております。

■ 我が社の基本理念(モットー)

「日本医事新報は新しい道を元氣よく進んで行くのを生命とします」これは雑誌「日本医事新報」の創刊号社告の文頭ですが、この初心を忘れる事なく偏りのない医学・医療情報を発信する事を基本理念とします。

■ 当社の得意分野

週刊誌やインターネットを通じた独自取材・制作による時事的な医学・医療・医療政治に関する情報の発信



基本データ

創業年 1921年

代表取締役社長 梅澤俊彦

所在地 東京都千代田区神田駿河台2丁目9番地

URL <https://www.jmedj.co.jp>



基本データ

創業年 1892年

代表取締役社長 浅井麻紀

所在地 東京都文京区本郷7-2-7

URL <https://www.bunkodo.co.jp>



基本データ

創業年 1943年

代表取締役社長 瓦谷秀治

所在地 東京都港区虎ノ門3-8-21

URL <http://www.nippon-rinsho.co.jp>

株式会社 日本臨牀社

■ 会社概要

株式会社日本臨牀社は、1943年4月に関西に所在していた医学書出版社8社（大阪醫事新誌社、現代之醫學社、實驗治療社、中央醫學社、日本優生學會、日本臨牀醫學社、臨牀社、臨牀と藥物社）が母体となり設立されました。2021年に創業78年になります。

雑誌日本臨牀とその増刊号または別冊の領域別症候群シリーズを毎月2冊発行しています。

株式会社 文光堂

■ 会社概要

株式会社文光堂は、今年（2021年）で創業130年目を迎えます。私の曾祖父である初代浅井光之助が1892年（明治25年）12月25日に東京・本郷（本郷区本富士町）に書店を開業し、医学・薬学書籍の出版を開始して以来、医学専門出版社として歩んでまいりました。年間約60〜70点におよぶ新刊書籍のほか、月刊誌「Medical Practice」「病理と臨牀」「心エコー」「臨床スポーツ医学」を発行しております。書店部門は2005年（平成17年）に「株式会社文光堂書店」として文光堂より独立し、東京都内・近郊に5店舗（本郷店、日本医科大学

■ 我が社の基本理念（モットー）

創刊号以来の「方針」及び「精神」として実地医家、臨床医に役立つ最新情報を基礎から臨床まで網羅的に編集すること。

■ 当社の得意分野

内科系・外科系・小児科

店、埼玉医科大学店、杏林大学医学部店、板橋日本大学医学部店）を構えております。

■ 我が社の基本理念（モットー）

「出版を通じてわが国の医学・医療の発展に貢献する」という基本理念のもと、新しく正確な専門知識を盛り込んだ「良書」を提供し続けること。

■ 当社の得意分野

内科学、外科学、病理学、眼科学、皮膚科学、形成外科学、放射線医学、スポーツ医学、栄養学など。



基本データ

創業年 1968年

代表取締役社長 三澤 岳

所在地 東京都新宿区市谷本村町 2-30

URL <https://www.medicalview.co.jp>



基本データ

創業年 1975年

代表取締役社長 佐藤 枢

所在地 東京都中野区中野 2-2-3

URL <https://www.herusu-shuppan.co.jp>

株式会社 へるす出版

■ 会社概要

弊社は、1975年(昭和50年)にJR中野駅から少し離れたマンションの一室から創業者・長谷川恒夫とともに4人のメンバーでスタートしました。

創業当初は、月刊誌『臨牀看護』(2013年休刊)、『小児看護』、『救急医学』、『消化器外科』4誌をメインとしてスタートしました。その後、消化器外科関連書籍、看護師向けの唯一の事典「ナースのためのくすりの事典」、国家資格である救急救命士の教科書「救急救命士標準テキスト」、同じく国家資格である精神保健福祉士の教科書「精神保健福祉士養成セミナー」を刊行し、現在は年

間約20点の書籍を刊行しています。

また、1981年8月に新社屋が完成し現在の地に移転し今に至っています。

■ 我が社の基本理念(モットー)

情報が氾濫している時代だからこそ単に情報の発信ではなく、第一人者の信頼に基づく唯一無二の信頼性という特徴を発行する一冊に込め、「この出版社のものならば」という発行物を心がけています。

■ 当社の得意分野

小児看護、救急看護、救急医学、消化器外科

株式会社 メジカルビュー社

■ 会社概要

株式会社メジカルビュー社は、1968年に持田製薬株式会社関連会社として、同社より出向の中尾俊治が統括者となり設立されました。1974年『図解医学英語辞典』、1977年『図説臨床産婦人科講座 全40巻』を刊行し、医学書出版事業に本格的に参入しました。図説書籍を得意にし、2018年に創業50周年を迎えました。現在は、臨床医学専門書と理学・作業療法士など医療スタッフ向け専門書を両輪に年間80点程度の新刊と月刊誌3誌を刊行しています。

■ 我が社の基本理念(モットー)

① 医師と医療スタッフの「今日を支え明日の発展に繋がる」出版活動を通して社会に貢献していくこと。② 「物心両面」から社員を支え社員の幸せをサポートしていくこと。③ ①と②の実現のため常に利益の追求を怠らないこと

■ 当社の得意分野

循環器内科、画像診断、がん治療、整形外科、産婦人科、消化器外科、脳神経外科、眼科、理学療法、作業療法、診療放射線



基本データ

創業年 1979年

代表取締役社長 一戸敦子

所在地 東京都千代田区神田小川町 2-5-1

URL <https://www.yodosha.co.jp>



基本データ

創業年 1979年

代表取締役社長 金子浩平

所在地 東京都文京区本郷1丁目28番36号
鳳明ビル2階

URL <https://www.medsico.jp>

株式会社 メディカル・サイエンス・インターナショナル

■ 会社概要

医学書院と米出版社との合弁会社として1979年に発足。洋書の輸入販売と翻訳出版を目的として設立されました。他の海外出版社とも提携し、国際的に評価の高い『ハリソン内科学』も弊社が発行しております。1994年の雑誌創刊を機に国内の執筆者発掘にも力を入れた結果、商品構成の約半数をオリジナルが占めるまでになりました。現在、海外資本は入っておりませんが、欧米発、国内発を問わず、良質な医学書を発行しています。

■ 我が社の基本理念(モットー)

翻訳とオリジナルを持つ弊社は、多様な切り口での刊行がモットーです。海外発の最新情報はもちろんのこと、グローバルスタンダードの指標たる著名なタイトルから、国内事情に即したもので幅広く揃えております。

■ 当社の得意分野

LiSA(麻酔と周術期管理)、Intensivist(集中治療)、Hospitalist(総合診療)、の3誌を発行しており、その周辺分野と、感染症、画像診断、精神科、ライフサイエンスなどを得意としています。

株式会社 羊土社

■ 会社概要

株式会社羊土社は、1979年(昭和54年)2月7日に創立しました。1983年に創刊した「実験医学」誌を基盤に生命科学の出版に取り組み、2000年には研修医の専門誌「レジデントノート」を創刊、現在は研究・教育・医療現場で役立つ書籍の刊行に幅広く努めております。創立42周年を迎える本年(2021年)、羊土社は新体制となりました。代表取締役会長の一戸裕子と共に、創業からの経営理念を受け継ぎ、全社一丸となって医学出版を支える活動に取り組んでまいりたいと思います。引き続き倍旧のお力添えを賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

■ 我が社の基本理念(モットー)

①生命科学や医学という専門領域に立脚し、科学研究者や医療従事者の仕事を理解し敬い、出版という仕事を通してその発展に寄与する
②出版においては公平さと正確さ、そして誠実さを第一義とする ③社員の幸福と、物心両面の安定の追求を経営の理念とする ④人を大切にし、仕事を大切に、向上心を持って自ら考え、自発と自律の精神に則って最善の業務を行うことを羊土社一同の使命とする

■ 当社の得意分野

生命科学、基礎医学、研修医、救急・プライマリケア、総合診療、消化器、循環器、リハビリテーション、栄養科学

JMPA写真館



全会員社による最高の議決機関



新型コロナウイルス感染症予防のため、出席者は全員マスクを着用
(2020年 日本出版クラブ)





会員社間の交流が深まる
和やかな懇親会



信頼の絆を繋ぎ続けて







電子出版委員会主催のセミナー（2019年 日本出版クラブ）

会員社に向け、
高度な専門知識と情報を発信



著作・出版権委員会の委員が講師を務め「著作権知識の普及と啓蒙」セミナーを開催。会員社の著作権に関わる実務者が熱心に聴講した（2010年 東京ガーデンパレス）



日本医書出版協会、日本医学図書館協会、STM (International Association of Scientific, Technical and Medical Publishers) との円卓会議 (2016年 日本出版クラブ)

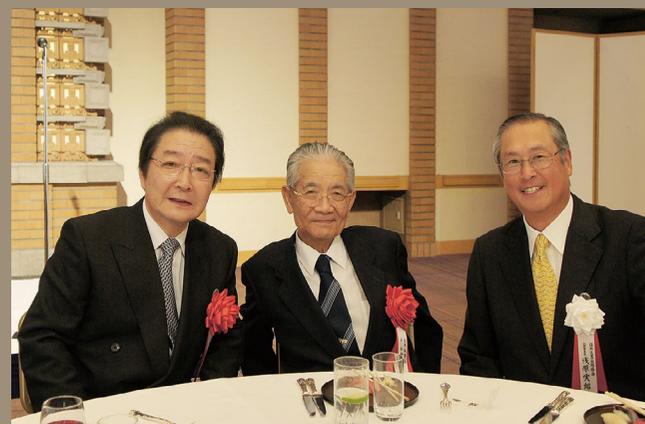


広告委員会主催の日本医書出版協会と医学専門広告協会との二者懇談会 (2010年 文京シビックホール)





2011年3月18日創立記念日に予定した式典は、東日本大震災発生に伴い延期され、11月1日に開催された(帝国ホテル:孔雀東の間)。記念講演では嘉山孝正先生(当時:独立行政法人国立がん研究センター理事長・病院長)が「日本の社会制度と医学教育の問題点と展望」と題して講演され、祝宴では高久史麿先生(当時:日本医学会会長)よりお祝辞を賜った。



創立50周年記念式典(講演会・祝賀会)



2011年 創立から半世紀、
医学研究の促進に貢献し続ける



互いをねぎらい、感謝しよう



年末社員集会





PON KEN JAN

年末社員集会





年末社員集会









第27回 日本医学会総会 書籍展示の会場開き (2007年 大阪)



第2期 医学会総会展示委員会 (2010年)

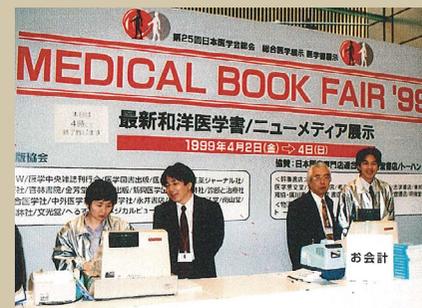
医学会総会展示委員会(1979年～2016年)
 1979年第20回日本医学会総会(東京で初めて医学専門書店に書籍展示が任されたことを受け、支援を強化。書店、取次会社、出版社の業界全体の結束を高める大きなイベントのオーガナイザーとして活動。現在は販売委員会がその役目を引継ぐ。)



第23回 日本医学会総会 この年に開始したニューメディア展示において日野原重明先生にCD-ROM出版をご説明 (1991年 京都)



第25回 日本医学会総会 大規模に行ったニューメディア展示「Medical CD-ROM World」 (1999年 東京)



第25回 日本医学会総会 書籍展示会場でレジの準備を行う日本医書専門店連合会の皆さん (1999年 東京)

過去に協会活動を支えた委員会



第2期 創立50周年記念事業特別委員会（2010年）

創立50周年記念事業特別委員会（2010年～2011年）
 創立50周年を祝し、2011年3月18日に記念式典と祝宴を、4月8日から10日の日本医学会総会（東京国際フォーラム）では特別展示などの企画運営を予定。直前に発生した東日本大震災で延期を余儀なくされたが、規模を縮小し、同年11月1日帝國ホテル孔雀の間にて記念式典と祝宴を開催。



第2期 電子化特別委員会（2010年）

電子化特別委員会（2009年～2011年）
 協会Webサイトの機能拡充、医学書総目録の電子化、協会事務局との情報交換の電子化を目的に設立。委員会との連携と慎重な判断が求められ、委員長は代表理事が、委員には各委員会委員長と、会員社で既に電子事業に着手し見識が深い者がメンバーとなり審議した。



第8期 PR・広告委員会（2016年）



三者懇談会 広告委員会委員長の挨拶
 (2004年 大阪)



第2期 広告委員会（2010年）

広告委員会（1985年～2017年）
 「三者懇談会」（広告主、広告代理店、会員社）、「二者懇談会」（広告代理店、会員社）を主催。広告媒体資料検索サイト「アドサーチ」を構築し、広告主に向け医学専門学術誌の「信頼性」「長期保存性」「閲覧の反復性」などの優位性を啓蒙する活動を行った。

あとうがき

手弁当で業界発展のために尽す役員や委員の姿を、できるだけ克明に記録したつもりですが、まだまだ不十分なのが心残りです。編纂委員の未定広光さん、田村由加利さん、高木淳さんには大いに助けて頂きました。田村さんには15年の事務局長の経験を活かし、各種データや写真の提供から執筆までを現場の生き証人としてこなして頂きました。各委員のご尽力と各会社のご協力に深謝しながら編纂を終えます。

(金原)

主に沿革と会員社紹介のページを担当しました。沿革は先の50年史の記述を継承して資料を基に継ぎ足した格好です。老舗の店の秘伝のタレのように次の70年史以降に継ぎ足してどんどん整えていって頂ければ幸いです。また、各会員の「我が社の基本理念」をぜひお読みください！出版業を「斜陽の産業」と勝手に思っていた自分が恥ずかしくなるくらい、素晴らしく熱い決意が詰まった内容でした。

(未定)

JMPAでは2015年まで8年間ほど、今はなき広告委員会でお世話になりました。諸先輩から業界のいろいろなことを教えて頂き、大変勉強になりました。JMPAではお役御免と思っていました。が、図らずも50年史に続き、60年史の編纂委員も拝命することに。今回の編纂委員会でもメンバーに恵まれ、楽しくお手伝いすることができました。皆様にごよりお礼を申し上げます。

(高木)

入局から15年間、会員社の皆さんが協会活動に尽力される様子を記録するため、写真撮影と資料整理に務めてまいりました。そうした足跡を本書に刻むことができて大変嬉しく思います。厳しい眼差しも少し緩んだ笑顔も、共に飾ることのない会員社の姿として掲載させて頂きました。どうかお許しください。何かお気づきの点ございましたら事務局までお知らせください。次版の制作に引き継がせて頂きます。

(田村)

日本医書出版協会60年史 ―ゆるぎない会員社の絆―

発行日 2021年7月1日

発行者 一般社団法人 日本医書出版協会

代表理事 金原 俊

〒113-0033

東京都文京区本郷5-1-13 KSビル7F

電話 03-3818-0160

<https://www.niebooks.or.jp/>

編集者 日本医書出版協会60年史編纂委員会

編集長 金原 俊

副編集長 未定広光

進行管理 高木 淳

執筆・撮影 田村由加利

デザイン・組版 西澤小百合

印刷・製本 三報社印刷

©一般社団法人 日本医書出版協会

本書の無断複写を禁じます。

転載・複写の際はあらかじめ許諾をお求めください。

